

軽油価格上昇に伴う影響調査

【 報 告 書 】

平成20年12月

社団法人 大分県トラック協会

目 次

I	実施概要	1
II	軽油価格の動向	3
III	調査結果	4
1	車両保有台数	4
2	主要運行エリア	5
(1)	県内エリアの割合	6
(2)	九州内エリアの割合	7
(3)	関西圏エリアの割合	8
(4)	関東圏エリアの割合	9
3	年間軽油使用量	10
4	軽油代が運送コストに占める割合	11
(1)	1年前の状況	12
(2)	現在の状況	13
(3)	コストアップの変動幅	14
5	軽油調達方法と価格	15
(1)	スタンド調達	16
(2)	ローリー調達	18
(3)	カード調達	20
6	軽油価格の上昇が収益に及ぼす影響	23
7	荷主に対する価格転嫁の状況	24
(1)	転嫁状況	24
(2)	価格転嫁の内容	25
(3)	価格転嫁できていない事業所での今後の対応	27
8	価格上昇への対応	28
(1)	価格が現状程度で推移した場合の対応	29
(2)	価格が更に上昇した場合の対応	30
9	懸念材料等への自由意見	31
10	金融・燃料についての自由意見	33
<参考>	軽油価格上昇に伴う緊急調査書（アンケート様式）	35
	集 計 結 果	35～60

I 実 施 概 要

1 調査目的

原油価格の急速な高騰に伴う軽油価格の上昇が、大分県内のトラック運送事業に及ぼす影響について把握し、県内のトラック業界の健全な発展に反映させることを目的として、平成 17 年から実施しており、今回は 4 回目となる。

2 調査対象

(社) 大分県トラック協会会員企業 (508 社)

3 調査期間

平成 20 年 11 月 1 日から 11 月 30 日

4 調査方法

アンケート票を郵送で配布し、FAXによる回収

5 調査内容

- (1) トラック所有台数
- (2) 運行エリア
- (3) 運輸事業における年間軽油使用量
- (4) 軽油代が運送コストに占める割合
- (5) 軽油の購入単価 (軽油調達方法別)
- (6) 軽油価格上昇が収益面に及ぼす影響
- (7) 荷主に対する運賃転嫁の状況
- (8) 軽油価格上昇に対する対応
- (9) 懸念材料等についての自由意見
- (10) 金融・燃料についての自由意見 (資金繰り、燃料売り渋り、その他)

6 回答状況

有効回答数 136 社、有効回答率 26.8%

7 集計・分析にあたっての注意点

報告書中の「n=」とあるのはパーセントを計算するときの母数となるサンプル数 (回答者数) を示している。算出されたパーセントは小数第二位を四捨五入して、小数第一位までの表示としているため、その合計が必ずしも 100.0%にならない場合もある。また、複数回答で質問している調査項目においては、その合計は 100.0%を超える。

8 分析視点の追加

分析にあつたては、従来までの車両保有台数別分析の他に、以下の視点を追加した。

【運行エリア別】

運行エリアの違いにより軽油使用量に差があることから、軽油価格の上昇への対応策に差があるものと思われることから分析視点とした。

運行エリアの違いにより以下の4つに類型化した

- ① 県内のみ → 県内の運行が100%（県外が0%）の事業所
- ② 県内中心 → 県内の運行が60%以上100%未満（県外が0%超40%未満）の事業所
- ③ 県内外 → 県内の運行が40%以上60%未満の事業所
- ④ 県外中心 → 県内の運行が0%超40%未満（県外が60%以上100%未満）の事業所
- ⑤ 県外のみ → 県内の運行が0%（県外が100%）の事業所

【主要荷物別】

トラック運送は、荷主業界の動向にも影響されるものと思われることから、荷主の業界と運搬する荷物の種類による分析視点を追加した。

荷主の業界、荷物の種類により以下の5つに類型化した。

- ① 石油・ガス関連物資 → 石油製品、LPG等
- ② 建設関連物資 → 土砂、碎石、建設資材、建設器機、生コン等
- ③ 食料品関連物資 → 食料品、青果、酒、飼料等
- ④ 機械器具関連物資 → 機械器具類、精密器機、チップ、家具、化学製品等
- ⑤ その他の物資 → 新聞、雑貨、その他上記以外のもの

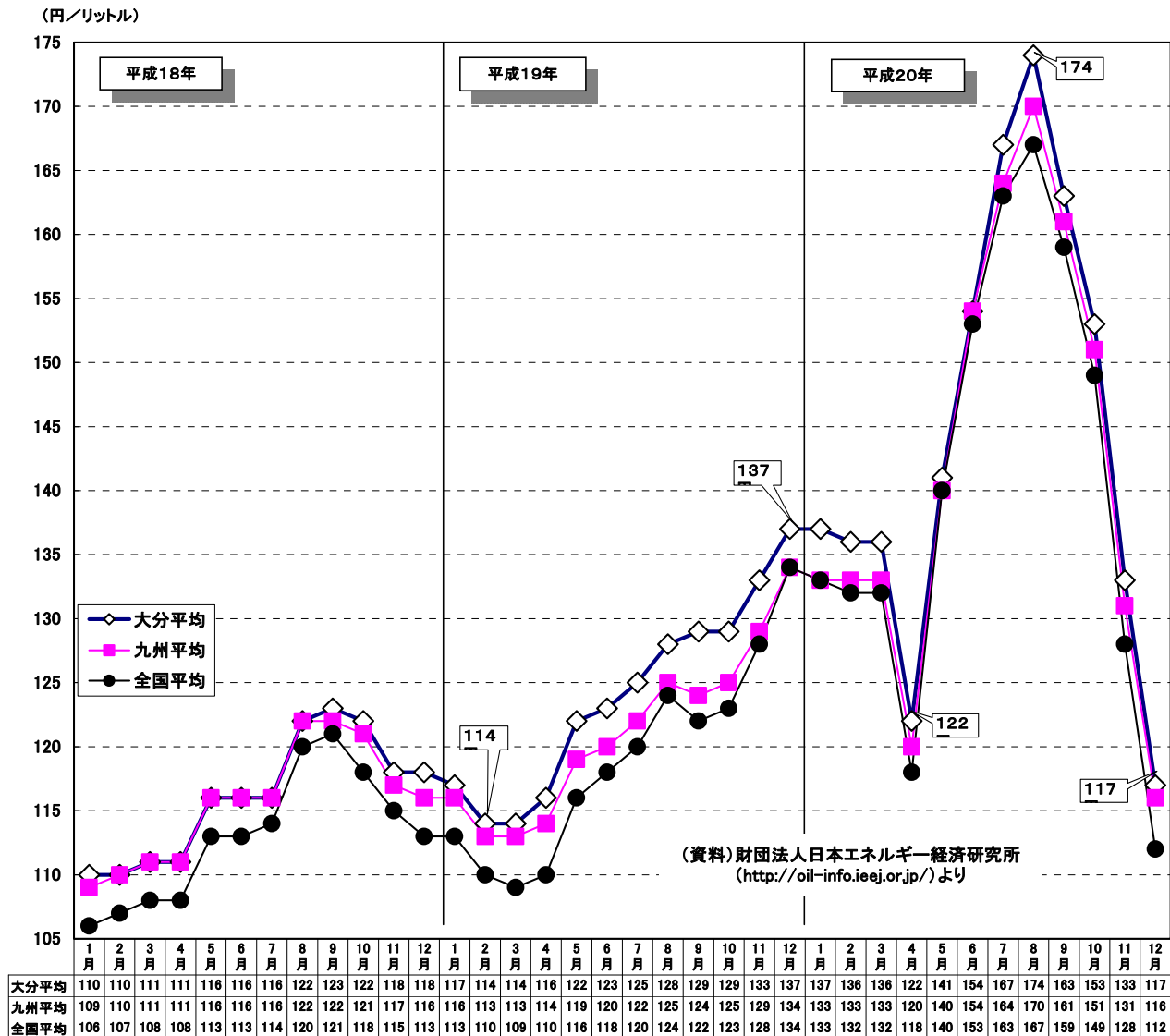
II 軽油価格の動向

平成 18 年 1 月からの軽油の店頭現金価格（消費税込み）の推移をみたのが下図である。平成 18 年 1 月以降、軽油価格は上昇を続けていたが、9 月以降は低下に転じ、その後、平成 19 年 3 月以降はまた上昇に転じている。このように、平成 18 年以降、軽油価格は上昇、下降を繰り返しながらも、長い目で見れば価格は上昇基調で推移していた。

平成 20 年になると、アメリカのサブプライムローン問題をきっかけにして、行き場を失った潤沢な資金が先物市場へ流入し、石油価格の高騰が始まった。原油相場（WTI、先物）は平成 20 年 7 月には 1 バレル当たり 147.3 ドルの最高値をつけたが、その後は反落し、現在（平成 21 年 1 月）は、1 バレル 50 ドルを下回る水準で取引をしている。

こうした状況を反映して、平成 20 年の国内の軽油価格は、下図からも分かるように異常な値動きをしている。トラック業界のこの 1 年は軽油価格の乱高下に振り回された 1 年となり、軽油価格が不規則に変動する時にどのように対応するかが今後の大きな課題となっている。

■ 店頭現金価格（消費税込み）の推移 ■



Ⅲ 調査結果

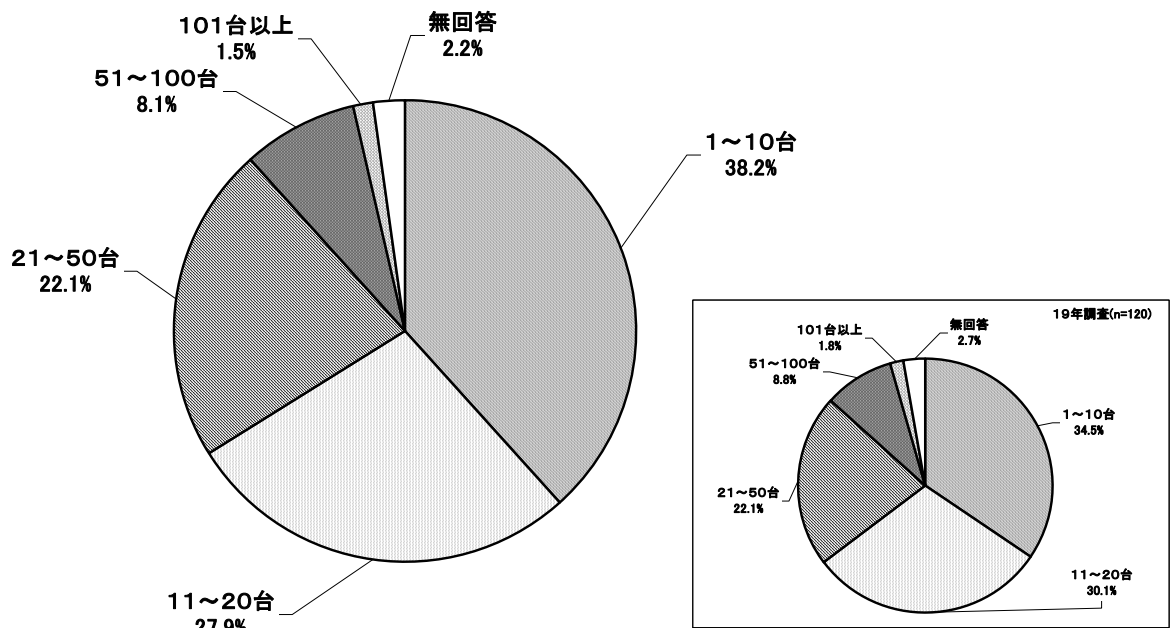
1 車両保有台数

本調査で有効回答のあった136事業所の車両保有台数を示したのが、下図である。

保有台数は、「1～10台」の割合が38.2%と最も高い。次いで、「11～20台」が27.9%、「21～50台」が22.1%、「51～100台」が8.1%、「101台以上」が1.5%となっている。

なお、19年の調査に比べると、「1～10台」の割合が若干高く、「11～20台」が若干低くなっている程度で、大きな差はない。

【トラック保有台数】



		サンプル数	1 ～ 10 台	11 ～ 20 台	21 ～ 50 台	51 ～ 100 台	101 台 以上	無 回 答
全 体		136	38.2	27.9	22.1	8.1	1.5	2.2
運 行 エ リ ア 別	県 内 の み	25	72.0	20.0	4.0	-	-	4.0
	県 内 中 心	36	27.8	30.6	38.9	2.8	-	-
	県 内 外	28	21.4	25.0	28.6	17.9	-	7.1
	県 外 中 心	22	13.6	36.4	27.3	18.2	4.5	-
	県 外 の み	21	52.4	33.3	4.8	4.8	4.8	-
主 要 荷 物 別	石油・ガス関連	10	40.0	20.0	20.0	10.0	-	10.0
	建設関連	38	55.3	31.6	10.5	2.6	-	-
	食料関連	20	40.0	35.0	5.0	10.0	5.0	5.0
	機械器具関連	38	23.7	31.6	31.6	7.9	2.6	2.6
	そ の 他	30	33.3	16.7	36.7	13.3	-	-
19年調査		120	34.5	30.1	22.1	8.8	1.8	2.7

2 主要運行エリア

運行エリアを、「県内」、「九州内」、「関西圏」、「関東圏」、「その他」に分けて、その割合をみたのが下図である。

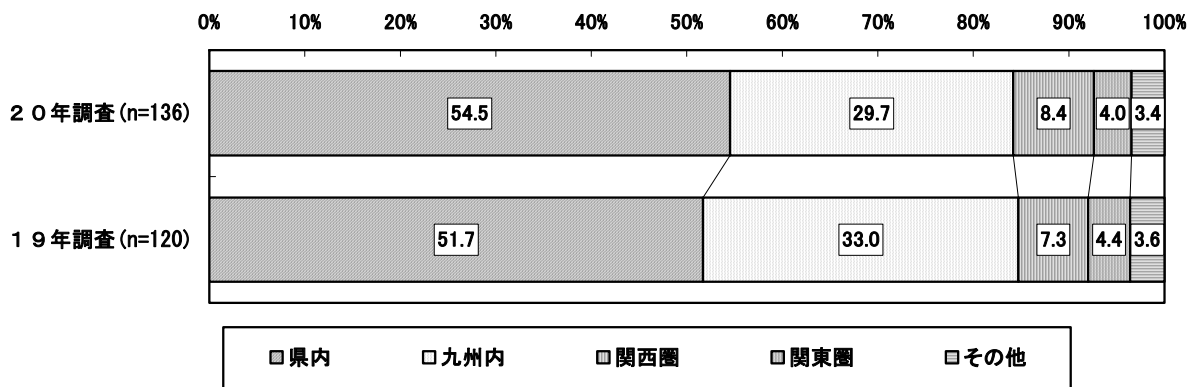
平均比率としては、「県内」が 54.5%、「九州内」が 29.7%、「関西圏」が 8.4%、「関東圏」が 4.0%、「その他」が 3.4%となっている。

平成 19 年調査と比べても大きな変化はみられない。

保有台数別にみると、50 台以下では、「県内」の割合が 50%を超えているが、51 台以上では 27.9%と低く、県外が運行の中心となっている。

主要荷物別にみると、建設関連では「県内」が 83.2%と特に高く、食料関連、機械器具関連では県外の比率が高くなっており、荷物の種類により運行エリアに差がみられる。

【 運 行 エ リ ア 】



		サンプル数	県内比率 (%)	九州内比率 (%)	関西圏比率 (%)	関東圏比率 (%)	その他比率 (%)
全 体		136	54.5	29.7	8.4	4.0	3.4
保有台数別	1 ~ 10 台	52	61.0	32.3	2.3	1.3	3.2
	11 ~ 20 台	38	50.9	26.0	14.0	5.7	3.4
	21 ~ 50 台	30	59.0	26.1	8.2	3.5	3.2
	51 台 以上	13	27.9	39.4	16.9	10.3	5.5
運行エリア別	県内のみ	25	100.0	—	—	—	—
	県内中心	36	83.8	12.8	2.6	0.4	0.4
	県内外	28	46.0	38.0	9.1	2.1	4.9
	県外中心	22	18.0	38.7	17.6	15.2	10.6
	県外のみ	21	—	73.3	18.0	5.4	3.3
主要荷物別	石油・ガス関連	10	45.8	46.3	6.8	0.0	1.1
	建設関連	38	83.2	13.4	2.1	0.8	0.5
	食料関連	20	35.8	43.0	11.3	7.5	2.4
	機械器具関連	38	38.3	35.5	13.9	6.2	6.1
	その他	30	52.6	29.7	8.3	4.1	5.2
19年調査		120	51.7	33.0	7.3	4.4	3.6

(1) 県内エリアの割合

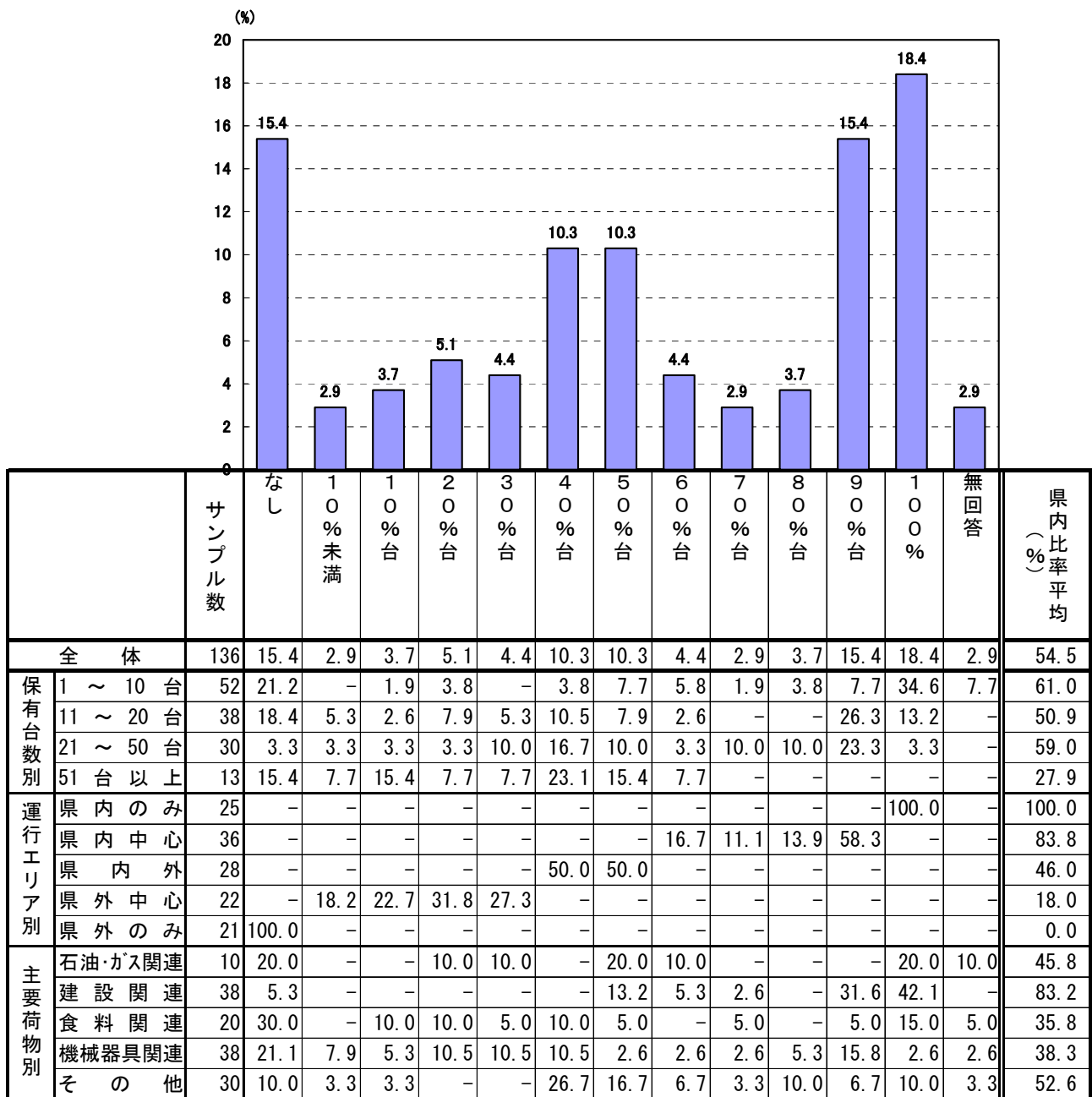
下図は、県内の割合を10%単位で分布図にしたものである。

運行エリアが「100%」、県内のみ事業所が18.4%、「90%台」が15.4%、合計すると33.8%、約3社に1社は県内がほとんどの事業所である。その一方で、「なし」、県内エリアの運行のない事業所が15.4%みられる。

保有台数別にみると、50台以下では、県内の平均比率が50%を超えているが、51台以上では27.9%と低く、運行エリアが広がっている。

主要荷物別にみると、建設関連で「100%」、県内のみが42.1%と高くなっている。

■ 県内の運行割合 ■



(2) 九州内エリアの割合

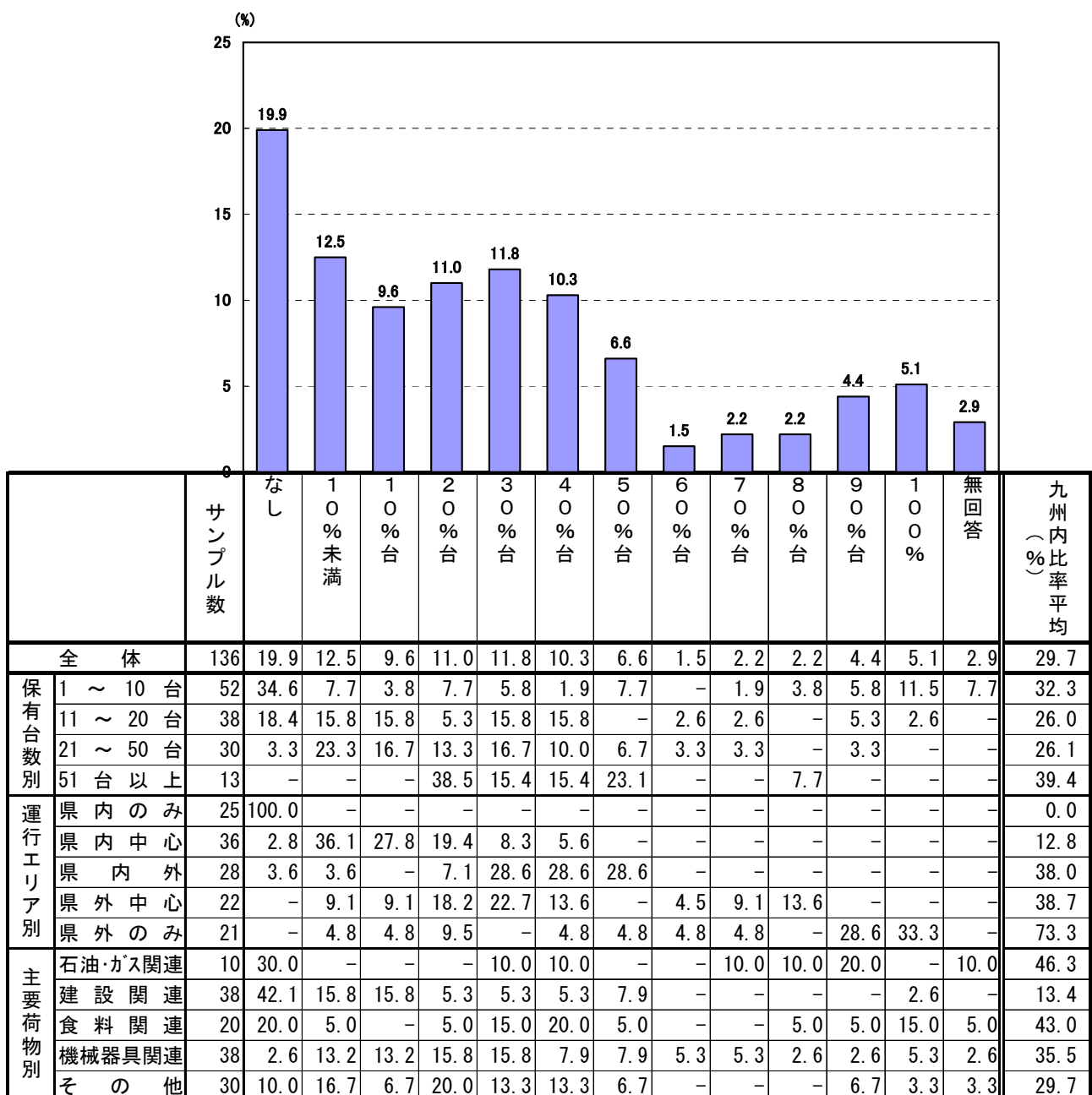
下図は、九州内の割合を10%単位で分布図にしたものである。

運行エリアをみると、「なし」の割合が19.9%と最も高く、次いで、「10%未満」が12.5%、「30%台」が11.8%、「20%台」が11.0%、「40%台」が10.3%となっており、九州内の平均比率は29.7%である。

運行エリア別にみると、県外のみでは九州内平均比率が73.9%と高くなっており、九州内が主要な運行エリアとなっていることがわかる。

主要荷物別にみると、九州内比率は、石油・ガス関連で46.3%、食料関連で43.0%と高くなっている。

■ 九州内の運行割合 ■

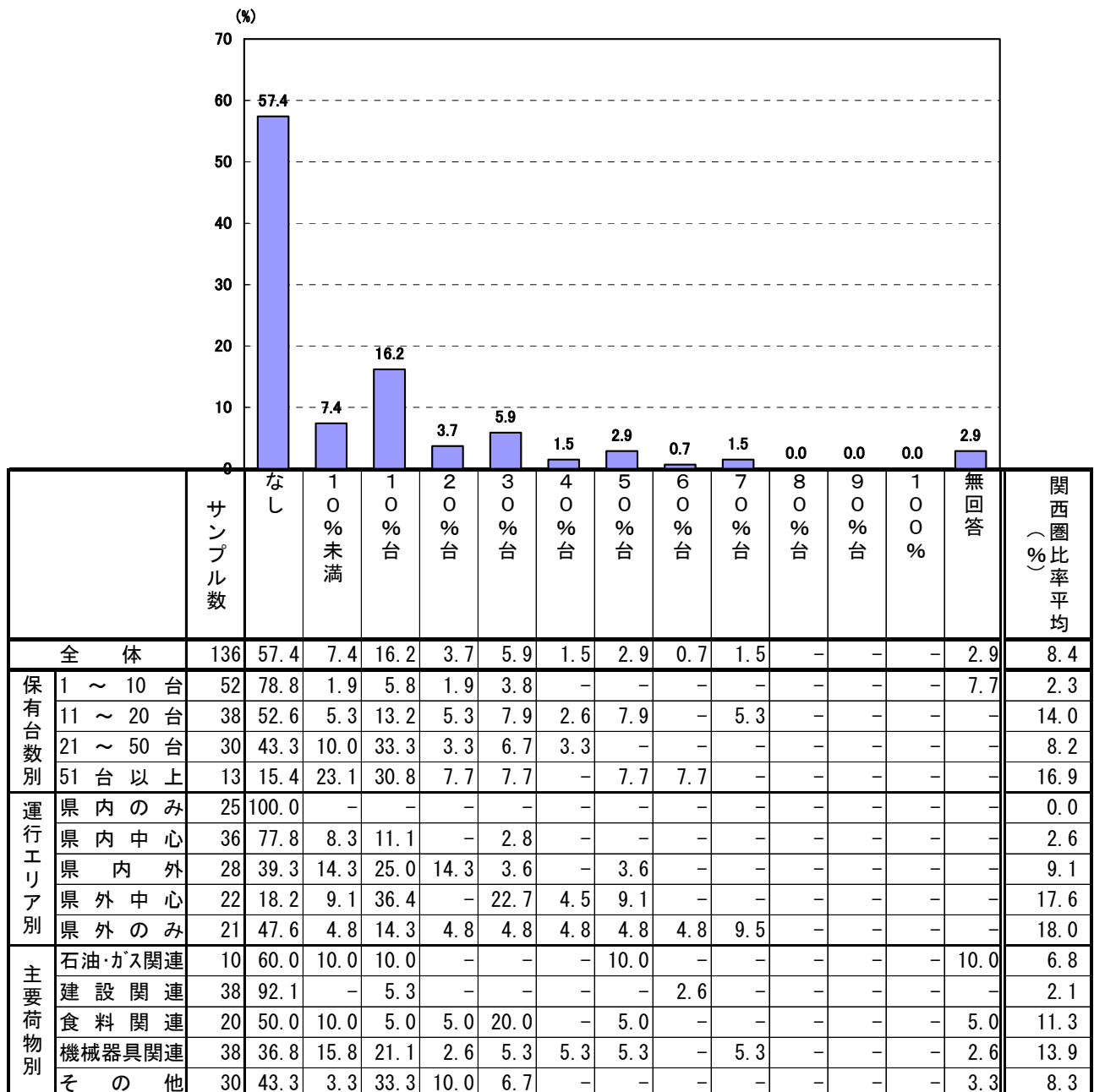


(3) 関西圏エリアの割合

下図は、関西圏の割合を10%単位で分布図にしたものである。

運行エリアをみると、「なし」の割合が57.4%と半数を超えている。逆に言えば、約4割の事業所は関西圏も運行エリアとしているが、その割合は、「10%台」の事業所の割合が16.2%と最も高く、関西圏の平均比率は10%に満たない。

■ 関西圏の運行割合 ■

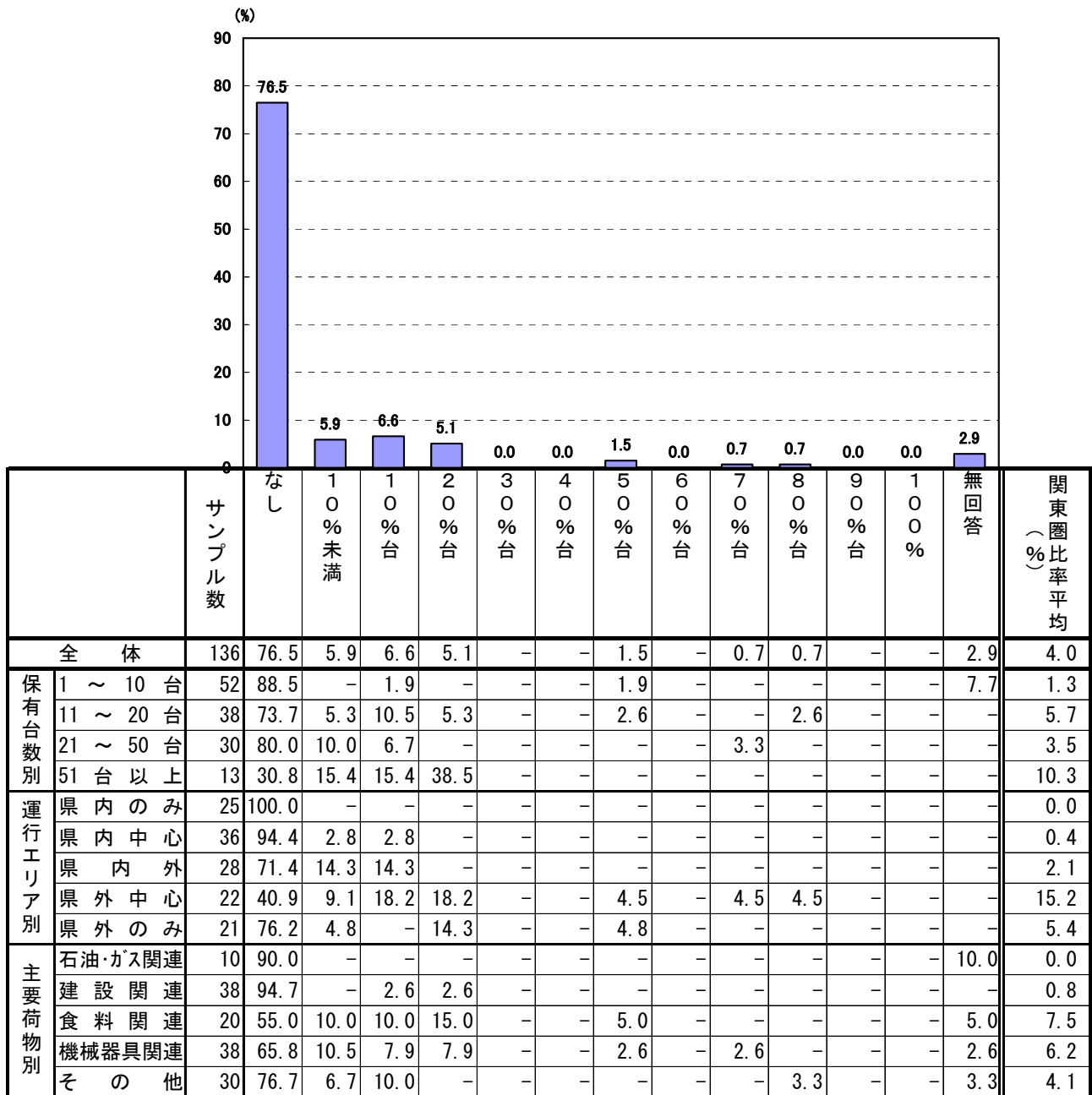


(4) 関東圏エリアの割合

下図は、関東圏の割合を10%単位で分布図にしたものである。

運行エリアをみると、「なし」の割合が76.5%、約4社に3社が関東圏を運行エリアとしていない。関東圏を運行エリアとしているのは、4社に1社にとどまっており、関東圏の平均比率は5%にも満たない。

■ 関東圏の運行割合 ■

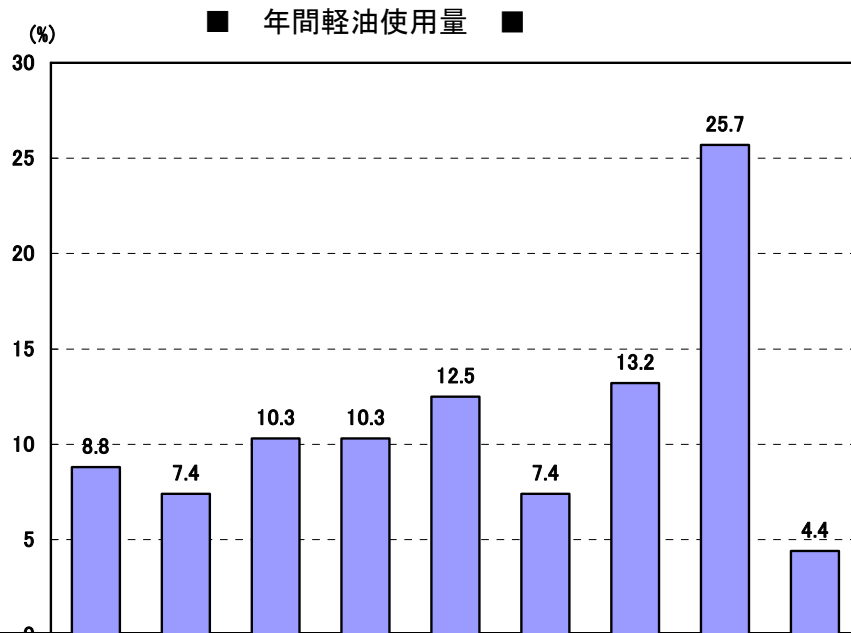


3 年間軽油使用量

運輸事業における年間の軽油使用量は、1社当たり 97,118k l である。また、4社に1社は年間に1万k l以上使用する事業所である。

保有台数別にみると、50台以下と51台以上で年間使用量に大きな差がみられる。50台以下の事業所での平均使用量は5~6万k l程度であるが、県外が運行の中心となっている51台以上の事業所では48万k lと、ほぼ10倍近くになっている。

主要荷物別にみると、機械器具関連での軽油使用量の多さが目立っている。



		サンプル数	50k l未満	50k l未満	100k l未満	200k l未満	300k l未満	500k l未満	1000k l未満	1000k l以上	無回答	年間1事業所平均使用量(k l)
全 体		136	8.8	7.4	10.3	10.3	12.5	7.4	13.2	25.7	4.4	97,118
保有台数別	1 ~ 10 台	52	17.3	15.4	11.5	5.8	5.8	-	5.8	30.8	7.7	49,936
	11 ~ 20 台	38	7.9	5.3	10.5	18.4	21.1	7.9	5.3	21.1	2.6	51,645
	21 ~ 50 台	30	-	-	6.7	13.3	20.0	23.3	16.7	16.7	3.3	61,651
	51 台以上	13	-	-	7.7	-	-	-	61.5	30.8	-	480,583
運行エリア別	県内のみ	25	20.0	8.0	20.0	-	4.0	8.0	-	36.0	4.0	48,909
	県内中心	36	5.6	8.3	11.1	22.2	13.9	5.6	2.8	22.2	8.3	60,474
	県内外	28	10.7	7.1	7.1	10.7	14.3	10.7	17.9	21.4	-	90,474
	県外中心	22	-	4.5	4.5	4.5	22.7	9.1	31.8	22.7	-	140,858
	県外のみ	21	9.5	-	9.5	9.5	9.5	4.8	19.0	33.3	4.8	191,115
主要荷物別	石油・ガス関連	10	10.0	10.0	10.0	10.0	-	10.0	10.0	40.0	-	71,841
	建設関連	38	7.9	10.5	18.4	13.2	10.5	2.6	5.3	28.9	2.6	52,335
	食料関連	20	10.0	-	25.0	10.0	10.0	-	15.0	20.0	10.0	25,009
	機械器具関連	38	5.3	7.9	-	10.5	18.4	5.3	21.1	26.3	5.3	208,279
	その他	30	13.3	6.7	3.3	6.7	13.3	20.0	13.3	20.0	3.3	69,734
19年調査		108	7.4	11.1	14.8	14.8	19.4	32.4				

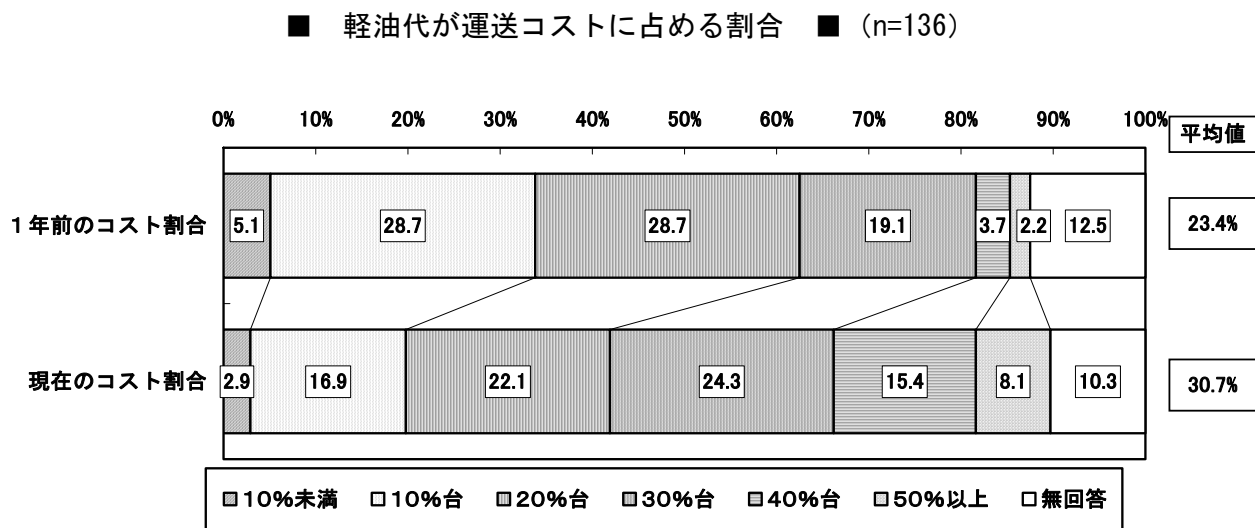
4 軽油代が運送コストに占める割合

軽油代が運送コストに占める割合をみると、1年前は、「10%台」と「20%台」がそれぞれ 28.7%、次いで、「30%台」が 19.1%となっており、コストの平均値は 23.4%である。

現在のコストについてみると、「30%台」が 24.3%と最も高く、次いで、「20%台」が 22.1%、「10%台」が 16.9%、「40%台」が 15.4%となっており、コストの平均値は 30.7%である。

1年前と現在を比較すると、「40%台」が 3.7%から 15.4%と 11.7ポイント、「30%台」が 19.1%から 24.3%と 5.2ポイント上昇している。その結果、コストが 30%以上の事業所の割合は、1年前は 25.0%であったが、現在は 47.8%と半数近くを占めるようになっている。

こうしたことから、軽油代が運送コストに占める割合の平均値は、1年前の 23.4%から、現在は 7.3ポイント上昇し、30.7%となっている。



(1) 1年前の状況

1年前の軽油代が運送コストに占める割合をみると、「10%台」と「20%台」がそれぞれ28.7%で、この2つで約6割弱を占めている。次いで、「30%台」が19.1%となっている。

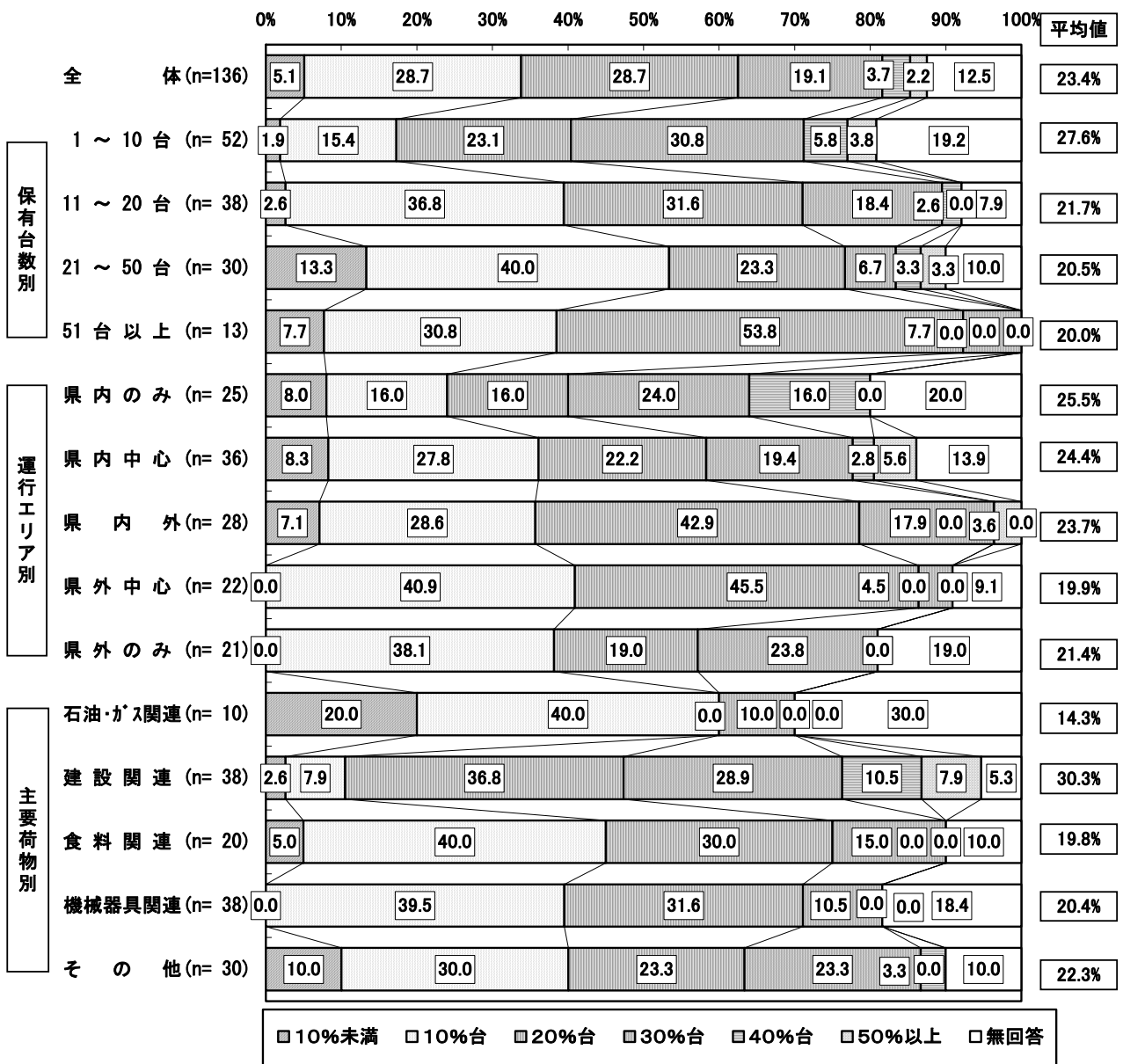
軽油代が運送コストに占める割合の平均値は、23.4%である。

保有台数別にみると、保有台数の少ない事業所ほどコスト割合が高くなっている。1～10台では30%以上の事業所の割合が4割に達しているが、51台以上では10%に満たない。

運行エリア別にみると、県内のみでコスト割合が特に高くなっている。

主要荷物別にみると、建設関連でコスト割合が特に高くなっている。

■ 1年前の軽油代が運送コストに占める割合 ■



(2) 現在の状況

現在のコストについてみると、「30%台」が24.3%と最も高く、次いで、「20%台」が22.1%、「10%台」が16.9%、「40%台」が15.4%となっている。

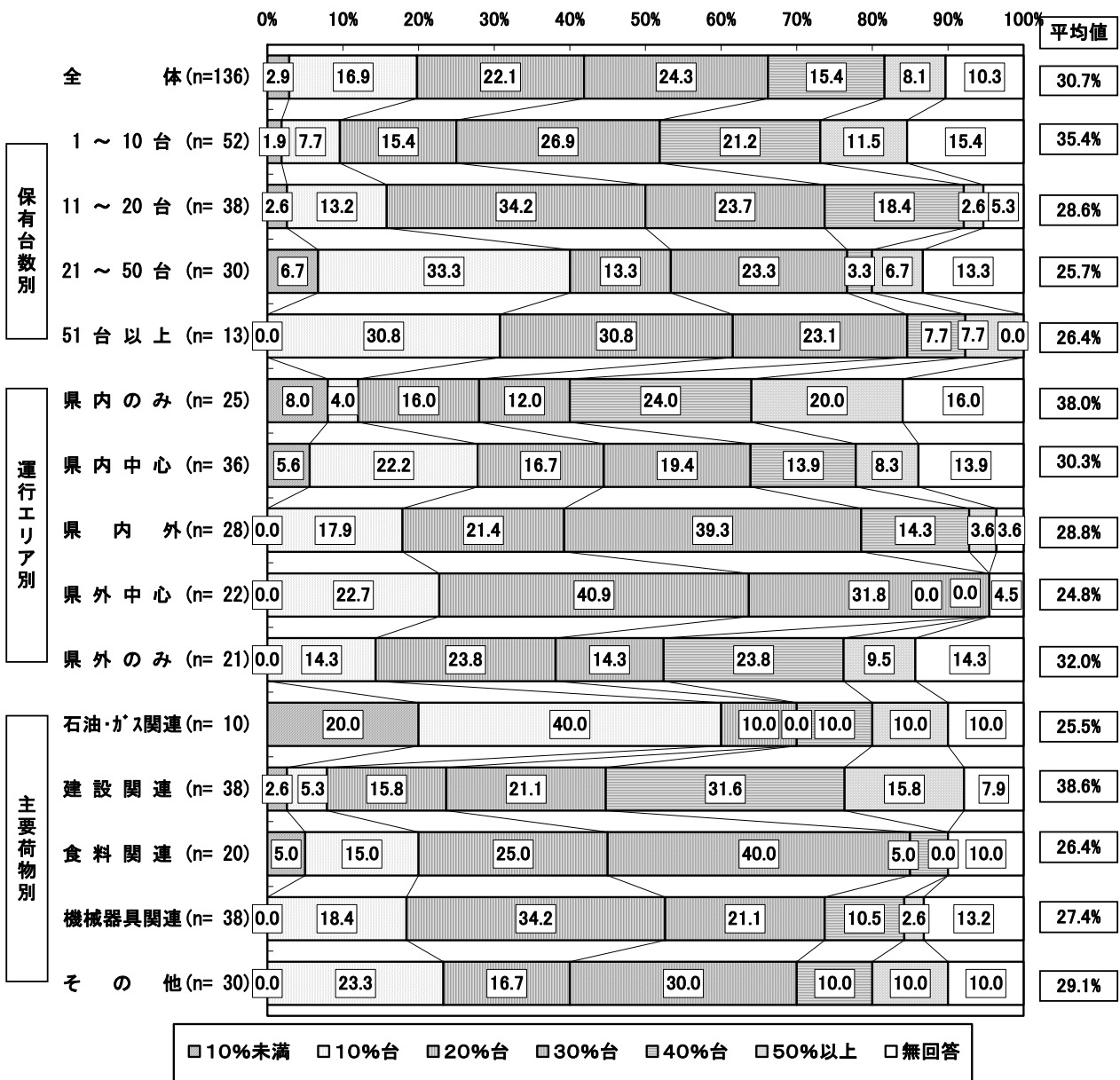
軽油代が運送コストに占める割合の平均は、30.7%であり、1年前の平均値(23.4%)よりも7.3ポイント上昇している。

保有台数別にみると、保有台数の少ない事業所ほどコスト割合が高く、1~10台では30%以上の事業所の割合が6割近くを占めている。

運行エリア別にみると、県内のみでコスト割合が特に高くなっている。

主要荷物別にみると、建設関連でコスト割合が特に高くなっている。

■ 現在の軽油代が運送コストに占める割合 ■



(3) コストアップの変動幅

1年前の軽油代が運送コストに占める割合と現在の割合の開きを示したのが、下図である。

1年前に比べて、「5ポイント未満増加」が29.4%と最も高く、次いで、「5ポイント以上10ポイント未満増加」が27.2%であり、「10ポイント以上増加」が25.0%となっている。

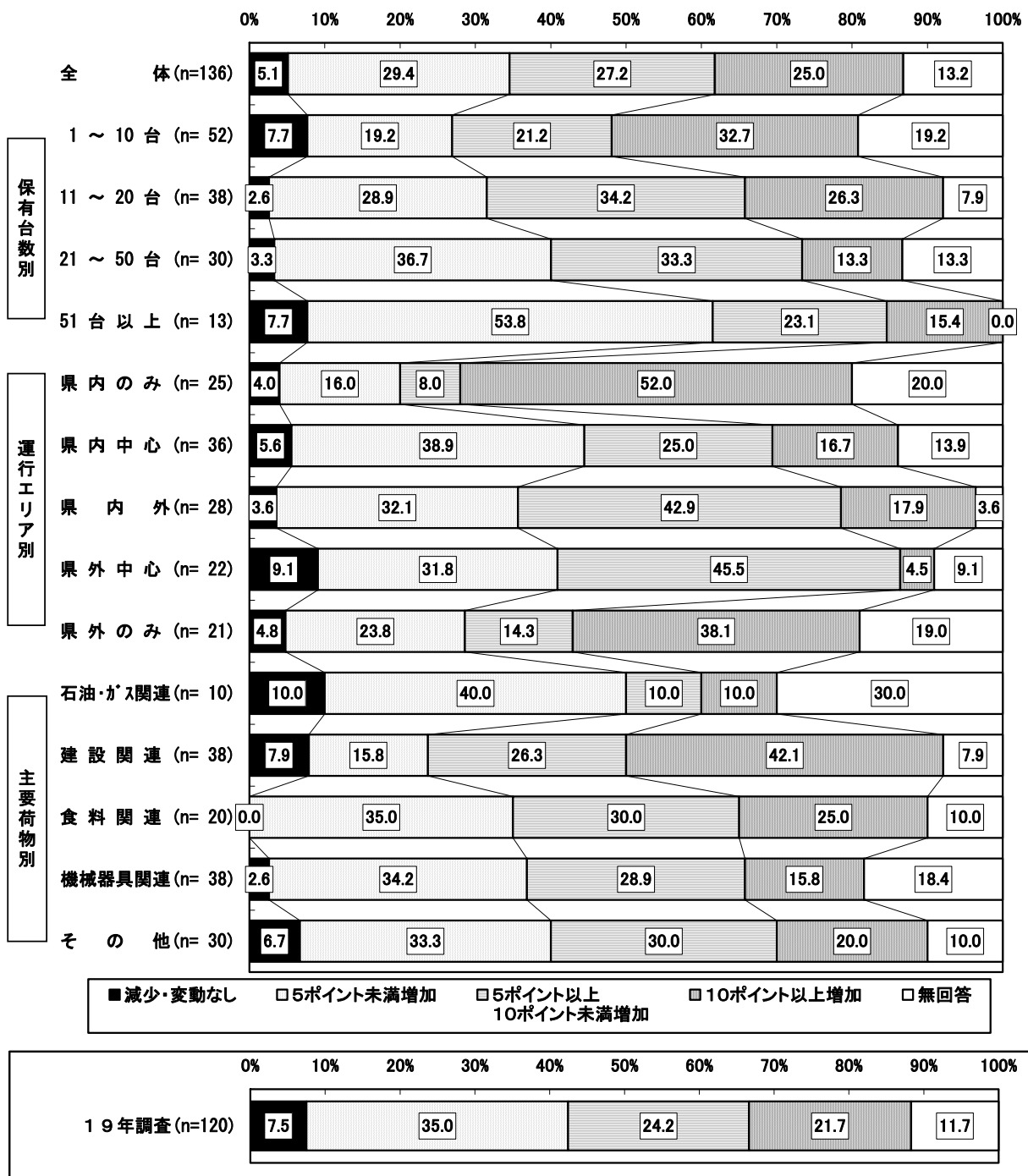
19年調査と比べると、「10ポイント以上増加」の割合が上昇している。

保有台数別にみると、保有台数の少ない事業所ほどコスト割合の上昇が目立っている。

運行エリア別にみると、県内のみでは52.0%が「10ポイント以上増加」となっている。

主要荷物別にみると、建設関連で「10ポイント以上増加」の割合が高くなっている。

■ 軽油代が運送コストに占める割合の変化状況 ■



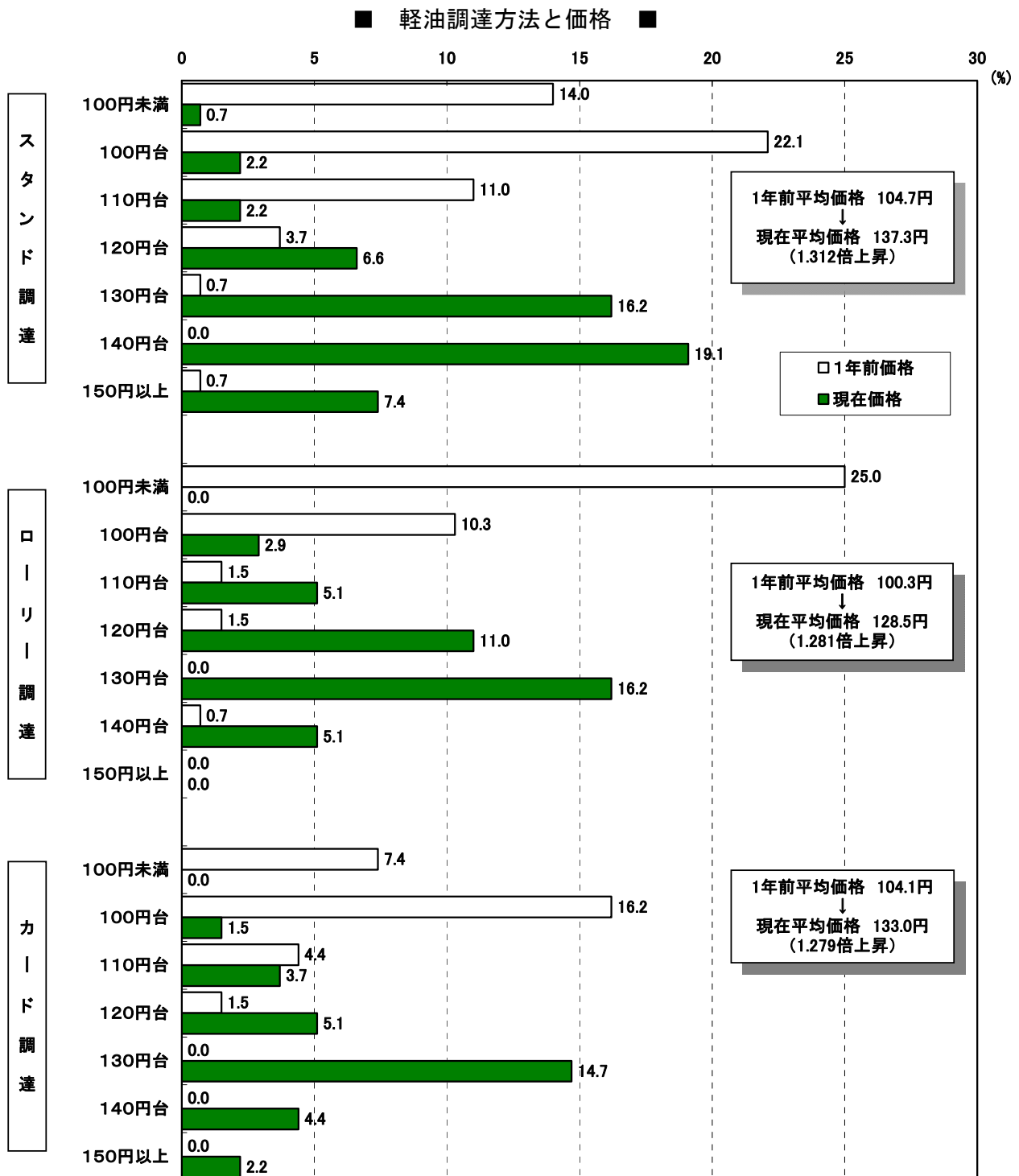
5 軽油調達方法と価格

軽油の調達方法としては、スタンド調達、ローリー調達、カード調達の3つがあり、どの方法でも1年前は「100円未満」または「100円台」が多かったが、現在は120～140円台が多い。

スタンド調達では、現在は「140円台」、「130円台」が多く、平均価格は137.3円で、1年前（104.7円）の約1.3倍となっている。

ローリー調達では、現在は「130円台」、「120円台」が多く、平均価格は128.5円で、1年前（100.3円）の約1.3倍となっている。

カード調達では、現在は「130円台」が多く、平均価格は133.0円で、1年前（104.1円）の約1.3倍となっている。



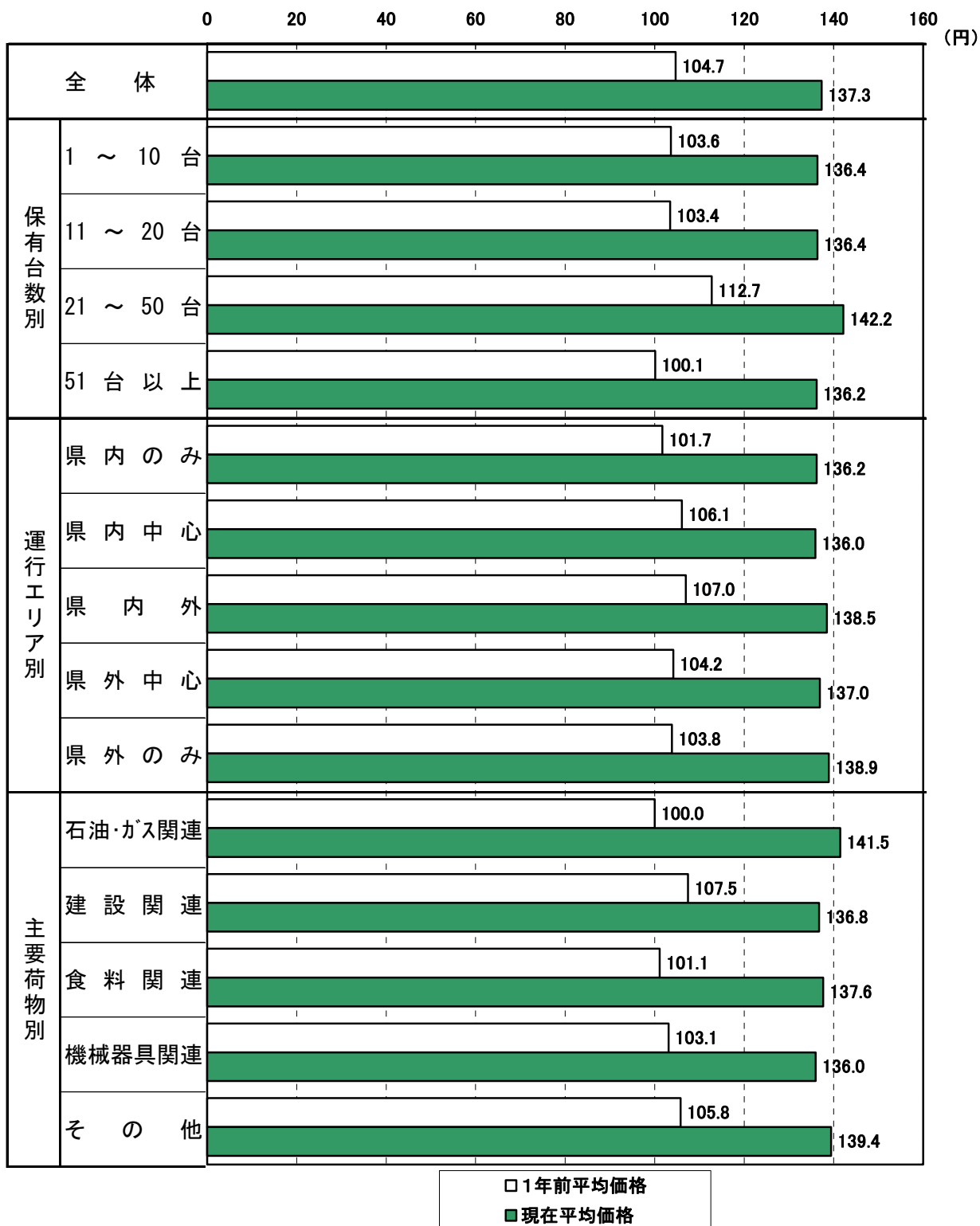
(1) スタンド調達

スタンド調達では、現在は「140円台」が19.1%、「130円台」が16.2%と高く、平均価格は137.3円で、1年前（104.7円）の約1.3倍となっている。

保有台数別、運行エリア別、主要荷物別にみても、調達価格にあまり大きな差はみられない。

また、調達先から値上げ要請のあったのは4事業所で、その値上げ額の平均は26円である。

■ スタンド調達における軽油価格の平均価格 ■



【スタンド調達 1年前の価格】

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	スタンド1年前 平均価格(円)
全 体		136	14.0	22.1	11.0	3.7	0.7	-	0.7	47.8	104.7
保有台数別	1～10台	52	19.2	19.2	15.4	3.8	1.9	-	-	40.4	103.6
	11～20台	38	18.4	23.7	10.5	5.3	-	-	-	42.1	103.4
	21～50台	30	-	20.0	6.7	3.3	-	-	3.3	66.7	112.7
	51台以上	13	15.4	30.8	-	-	-	-	-	53.8	100.1
運行エリア別	県内のみ	25	32.0	12.0	12.0	4.0	4.0	-	-	36.0	101.7
	県内中心	36	8.3	19.4	13.9	2.8	-	-	-	55.6	106.1
	県内外	28	7.1	28.6	10.7	3.6	-	-	3.6	46.4	107.0
	県外中心	22	9.1	36.4	4.5	4.5	-	-	-	45.5	104.2
	県外のみ	21	14.3	19.0	9.5	4.8	-	-	-	52.4	103.8
主要荷物別	石油・ガス関連	10	-	20.0	-	-	-	-	-	80.0	100.0
	建設関連	38	18.4	21.1	15.8	2.6	2.6	-	2.6	36.8	107.5
	食料関連	20	20.0	30.0	5.0	5.0	-	-	-	40.0	101.1
	機械器具関連	38	15.8	23.7	7.9	5.3	-	-	-	47.4	103.1
	その他	30	6.7	16.7	16.7	3.3	-	-	-	56.7	105.8

【スタンド調達 現在の価格】

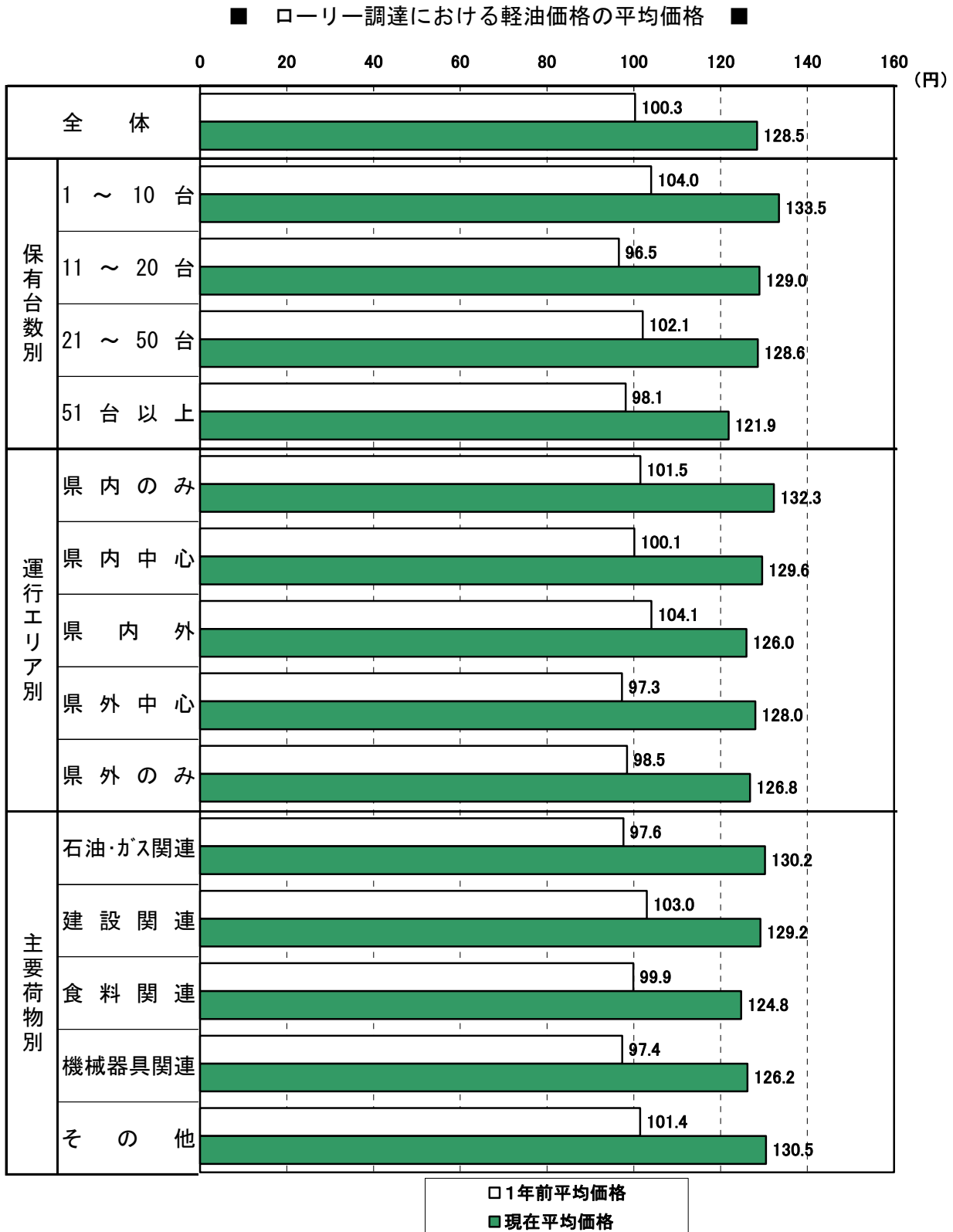
		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	スタンド現在の 平均価格(円)
全 体		136	0.7	2.2	2.2	6.6	16.2	19.1	7.4	45.6	137.3
保有台数別	1～10台	52	1.9	3.8	1.9	13.5	9.6	19.2	13.5	36.5	136.4
	11～20台	38	-	2.6	2.6	5.3	26.3	18.4	5.3	39.5	136.4
	21～50台	30	-	-	-	-	6.7	26.7	-	66.7	142.2
	51台以上	13	-	-	7.7	-	30.8	-	7.7	53.8	136.2
運行エリア別	県内のみ	25	4.0	4.0	4.0	12.0	12.0	20.0	16.0	28.0	136.2
	県内中心	36	-	5.6	-	2.8	16.7	16.7	2.8	55.6	136.0
	県内外	28	-	-	7.1	3.6	17.9	14.3	10.7	46.4	138.5
	県外中心	22	-	-	-	9.1	22.7	18.2	4.5	45.5	137.0
	県外のみ	21	-	-	-	9.5	9.5	33.3	-	47.6	138.9
主要荷物別	石油・ガス関連	10	-	-	-	-	-	20.0	-	80.0	141.5
	建設関連	38	-	5.3	2.6	10.5	13.2	26.3	7.9	34.2	136.8
	食料関連	20	5.0	-	-	5.0	25.0	10.0	15.0	40.0	137.6
	機械器具関連	38	-	2.6	-	5.3	26.3	21.1	-	44.7	136.0
	その他	30	-	-	6.7	6.7	6.7	13.3	13.3	53.3	139.4

(2) ローリー調達

ローリー調達では、現在は「130 円台」が 16.2%、「120 円台」が 11.0%と高く、平均価格は 128.5 円で、1 年前 (100.3 円) の約 1.3 倍となっている。

保有台数別にみると、保有台数の大きい事業所ほど調達価格の平均価格は安くなっている。

また、調達先から値上げ要請のあったのは 3 事業所で、その値上げ額の平均は 20.7 円である。



【ローリー調達 1年前の価格】

	サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	ローリー1年前 平均価格(円)
全 体	136	25.0	10.3	1.5	1.5	-	0.7	-	61.0	100.3
保有台数別	1 ~ 10 台	52	13.5	5.8	3.8	3.8	-	-	73.1	104.0
	11 ~ 20 台	38	21.1	13.2	-	-	-	-	65.8	96.5
	21 ~ 50 台	30	30.0	10.0	-	-	-	3.3	56.7	102.1
	51 台以上	13	69.2	23.1	-	-	-	-	7.7	98.1
運行エリア別	県内のみ	25	16.0	12.0	4.0	4.0	-	-	64.0	101.5
	県内中心	36	19.4	5.6	2.8	2.8	-	-	69.4	100.1
	県内外	28	17.9	21.4	-	-	-	3.6	57.1	104.1
	県外中心	22	54.5	4.5	-	-	-	-	40.9	97.3
	県外のみ	21	28.6	9.5	-	-	-	-	61.9	98.5
主要荷物別	石油・ガス関連	10	60.0	-	-	-	-	-	40.0	97.6
	建設関連	38	21.1	10.5	2.6	5.3	-	2.6	57.9	103.0
	食料関連	20	15.0	15.0	-	-	-	-	70.0	99.9
	機械器具関連	38	28.9	5.3	-	-	-	-	65.8	97.4
	その他	30	20.0	16.7	3.3	-	-	-	60.0	101.4

【ローリー調達 現在の価格】

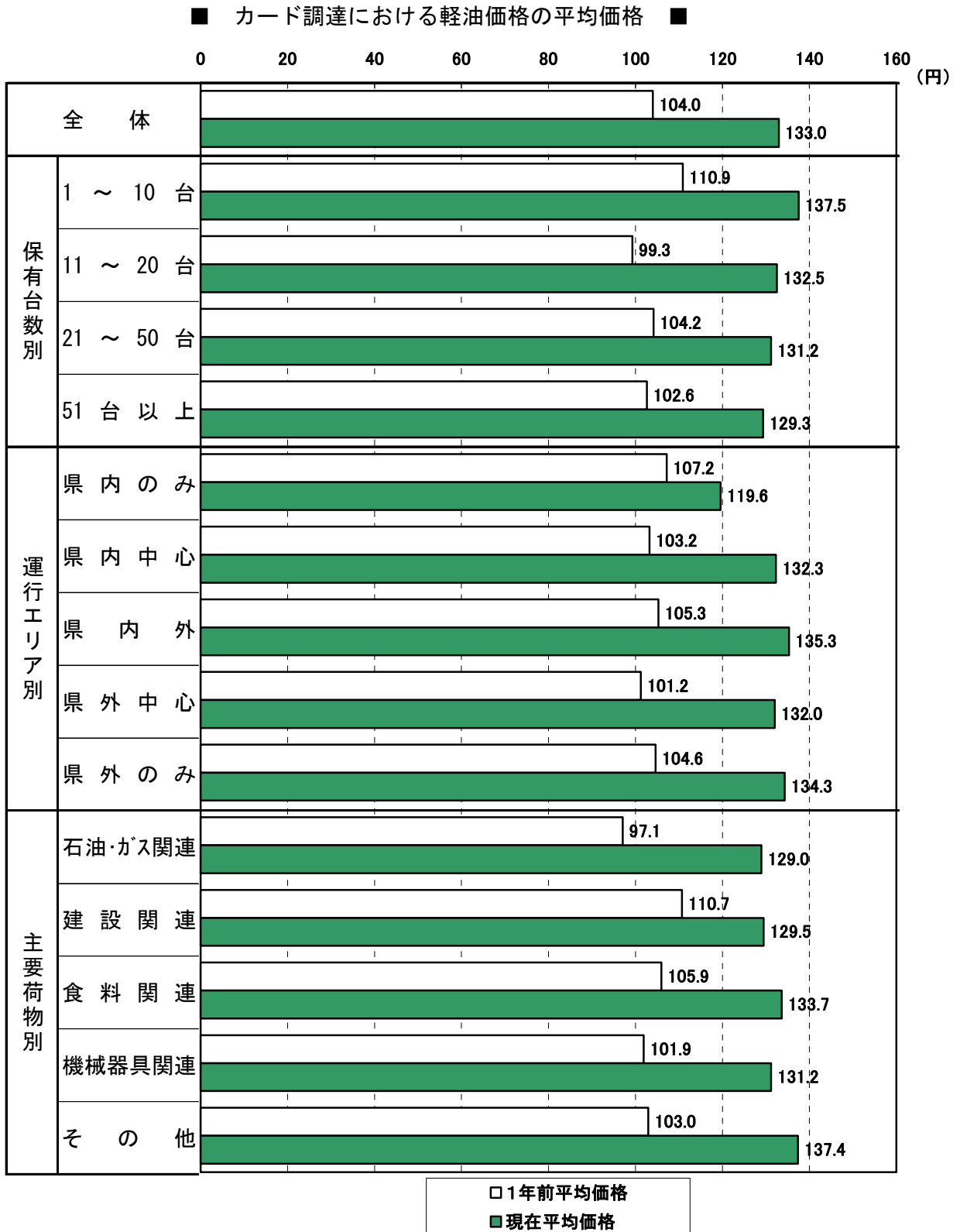
	サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	ローリー現在の 平均価格(円)
全 体	136	-	2.9	5.1	11.0	16.2	5.1	-	59.6	128.5
保有台数別	1 ~ 10 台	52	-	1.9	-	7.7	5.8	11.5	73.1	133.5
	11 ~ 20 台	38	-	-	2.6	18.4	15.8	-	63.2	129.0
	21 ~ 50 台	30	-	3.3	10.0	3.3	26.7	3.3	53.3	128.6
	51 台以上	13	-	15.4	23.1	15.4	38.5	-	7.7	121.9
運行エリア別	県内のみ	25	-	4.0	-	12.0	-	20.0	64.0	132.3
	県内中心	36	-	-	8.3	5.6	16.7	2.8	66.7	129.6
	県内外	28	-	3.6	10.7	10.7	14.3	3.6	57.1	126.0
	県外中心	22	-	4.5	4.5	18.2	36.4	-	36.4	128.0
	県外のみ	21	-	4.8	-	14.3	19.0	-	61.9	126.8
主要荷物別	石油・ガス関連	10	-	-	10.0	10.0	40.0	-	40.0	130.2
	建設関連	38	-	2.6	7.9	13.2	5.3	13.2	57.9	129.2
	食料関連	20	-	5.0	-	15.0	10.0	-	70.0	124.8
	機械器具関連	38	-	5.3	2.6	7.9	18.4	-	65.8	126.2
	その他	30	-	-	6.7	10.0	23.3	6.7	53.3	130.5

(3) カード調達

カード調達では、現在は「130 円台」が 14.7%と高く、平均価格は 133.0 円で、1 年前（104.0 円）の約 1.3 倍となっている。

保有台数別にみると、保有台数の大きい事業所ほど調達価格の平均価格は安くなっている。

また、調達先から値上げ要請のあったのは 3 事業所である（具体的金額は無回答）。



【カード調達 1年前の価格】

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	カード1年前の平均価格(円)
全 体		136	7.4	16.2	4.4	1.5	-	-	-	70.6	104.0
保有台数別	1～10台	52	1.9	7.7	5.8	3.8	-	-	-	80.8	110.9
	11～20台	38	18.4	10.5	5.3	-	-	-	-	65.8	99.3
	21～50台	30	-	30.0	3.3	-	-	-	-	66.7	104.2
	51台以上	13	15.4	38.5	-	-	-	-	-	46.2	102.6
運行エリア別	県内のみ	25	4.0	4.0	-	4.0	-	-	-	88.0	107.2
	県内中心	36	5.6	16.7	2.8	-	-	-	-	75.0	103.2
	県内外	28	7.1	14.3	17.9	3.6	-	-	-	57.1	105.3
	県外中心	22	18.2	22.7	-	-	-	-	-	59.1	101.2
	県外のみ	21	4.8	23.8	-	-	-	-	-	71.4	104.6
主要荷物別	石油・ガス関連	10	20.0	-	-	-	-	-	-	80.0	97.1
	建設関連	38	2.6	5.3	5.3	2.6	-	-	-	84.2	110.7
	食料関連	20	5.0	25.0	5.0	-	-	-	-	65.0	105.9
	機械器具関連	38	10.5	23.7	-	-	-	-	-	65.8	101.9
	その他	30	6.7	20.0	10.0	3.3	-	-	-	60.0	103.0

【カード調達 現在の価格】

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	カード現在の平均価格(円)
全 体		136	-	1.5	3.7	5.1	14.7	4.4	2.2	68.4	133.0
保有台数別	1～10台	52	-	-	1.9	1.9	7.7	5.8	1.9	80.8	137.5
	11～20台	38	-	-	7.9	2.6	23.7	5.3	-	60.5	132.5
	21～50台	30	-	-	3.3	13.3	10.0	3.3	3.3	66.7	131.2
	51台以上	13	-	15.4	-	7.7	23.1	-	7.7	46.2	129.3
運行エリア別	県内のみ	25	-	-	8.0	4.0	-	-	-	88.0	119.6
	県内中心	36	-	-	2.8	8.3	11.1	2.8	-	75.0	132.3
	県内外	28	-	3.6	3.6	3.6	21.4	3.6	10.7	53.6	135.3
	県外中心	22	-	-	4.5	9.1	27.3	4.5	-	54.5	132.0
	県外のみ	21	-	4.8	-	-	19.0	9.5	-	66.7	134.3
主要荷物別	石油・ガス関連	10	-	-	10.0	-	10.0	-	-	80.0	129.0
	建設関連	38	-	-	5.3	2.6	5.3	2.6	-	84.2	129.5
	食料関連	20	-	5.0	-	-	20.0	10.0	-	65.0	133.7
	機械器具関連	38	-	2.6	2.6	10.5	21.1	5.3	-	57.9	131.2
	その他	30	-	-	3.3	6.7	16.7	3.3	10.0	60.0	137.4

■ 各調達先からの価格値上げ要請 ■

	サンプル数	スタンド調達			ローリー調達			カード調達			
		ある	ない	無回答	ある	ない	無回答	ある	ない	無回答	
全 体	136	2.9	44.1	52.9	2.2	30.1	67.6	2.2	27.9	69.9	
保有台数別	1 ～ 10 台	52	1.9	53.8	44.2	-	19.2	80.8	1.9	21.2	76.9
	11 ～ 20 台	38	2.6	39.5	57.9	2.6	26.3	71.1	2.6	28.9	68.4
	21 ～ 50 台	30	-	30.0	70.0	3.3	36.7	60.0	-	33.3	66.7
	51 台 以上	13	15.4	38.5	46.2	7.7	61.5	30.8	7.7	38.5	53.8
運行エリア別	県内のみ	25	4.0	64.0	32.0	-	32.0	68.0	-	12.0	88.0
	県内中心	36	-	33.3	66.7	-	25.0	75.0	2.8	22.2	75.0
	県内外	28	3.6	46.4	50.0	-	39.3	60.7	3.6	32.1	64.3
	県外中心	22	4.5	36.4	59.1	9.1	31.8	59.1	-	40.9	59.1
	県外のみ	21	4.8	47.6	47.6	4.8	23.8	71.4	4.8	33.3	61.9
主要荷物別	石油・ガス関連	10	-	20.0	80.0	-	50.0	50.0	-	30.0	70.0
	建設関連	38	2.6	50.0	47.4	-	31.6	68.4	2.6	10.5	86.8
	食料関連	20	10.0	55.0	35.0	10.0	15.0	75.0	5.0	25.0	70.0
	機械器具関連	38	-	47.4	52.6	2.6	21.1	76.3	-	39.5	60.5
	そ の 他	30	3.3	33.3	63.3	-	43.3	56.7	3.3	36.7	60.0

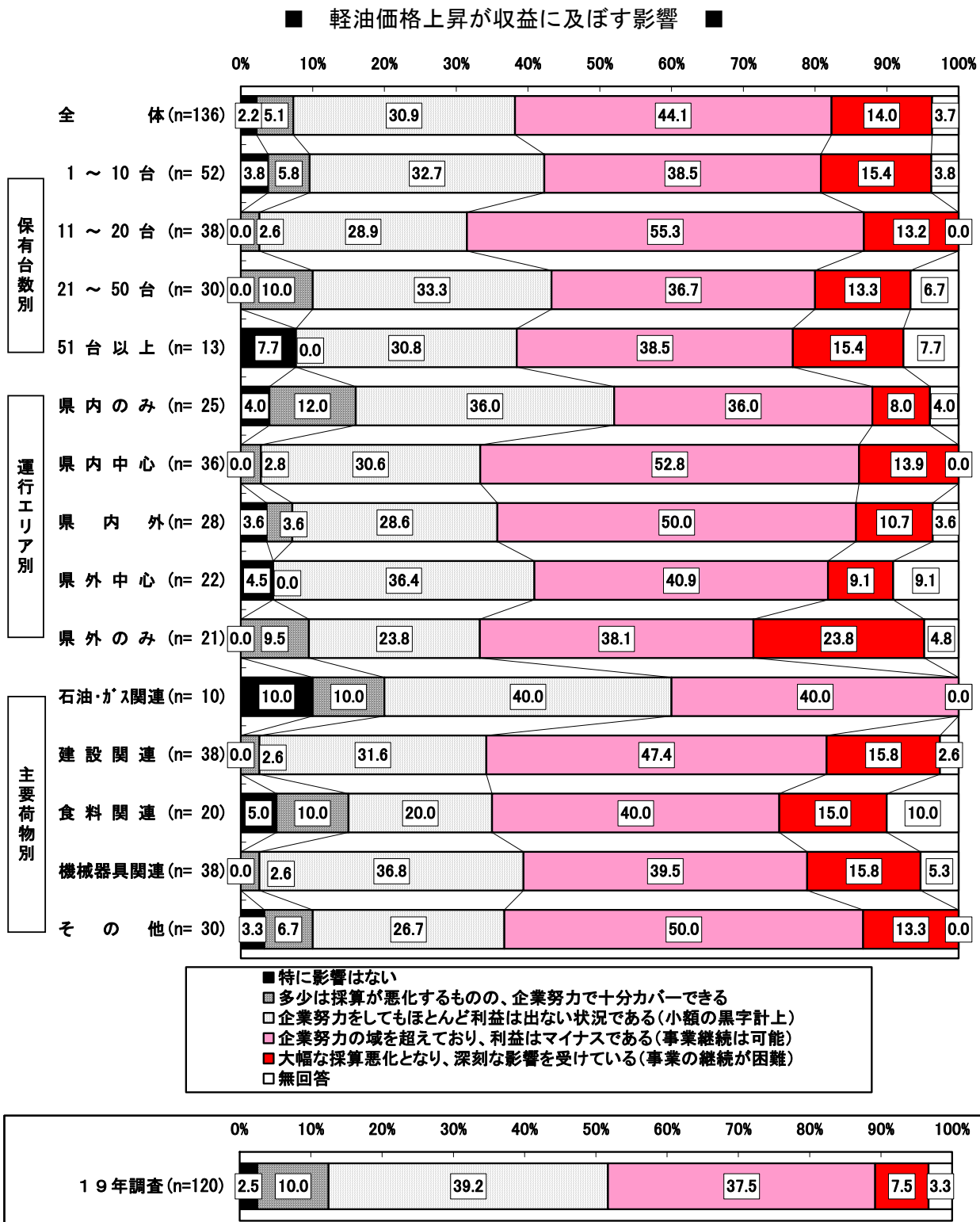
6 軽油価格の上昇が収益に及ぼす影響

軽油価格の上昇が収益面に及ぼす影響としては、「企業努力の域を超えており、利益はマイナスである」が 44.1%、「企業努力をしてもほとんど利益は出ない状況である」が 30.9%、「大幅な採算悪化となり、深刻な影響を受けている」は 14.0%となっており、影響の大きさがうかがえる。

19年調査と比べると、「利益はマイナス」、「深刻な影響」の割合が上昇している。

保有台数別にみると、11～20台で「利益はマイナス」が半数強を占めている。

運行エリア別にみると、県外のみでは約4社に1社が「深刻な影響」と回答している。



7 荷主に対する価格転嫁状況

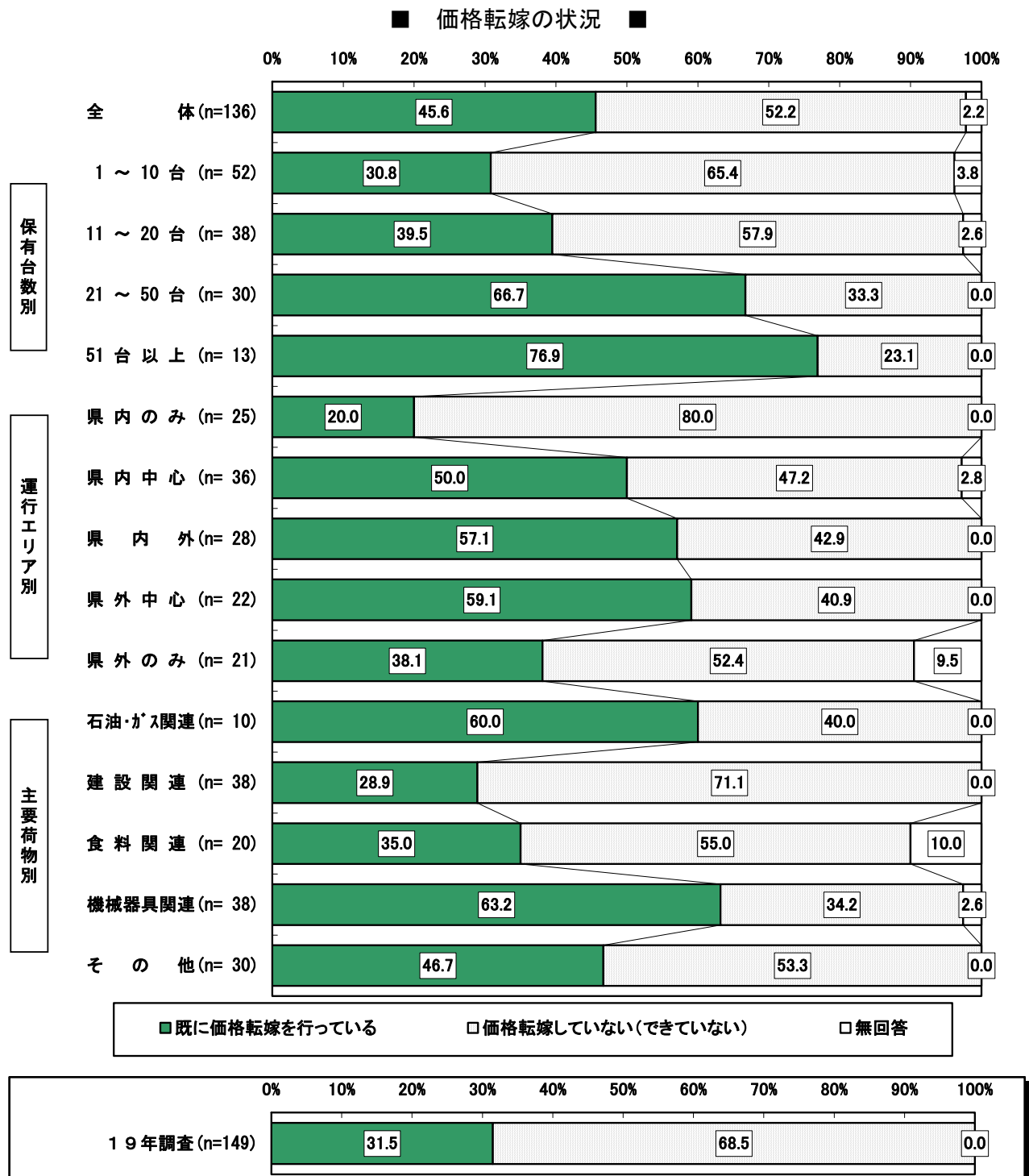
(1) 転嫁状況

荷主に対する価格転嫁の状況を見ると、「既に価格転嫁を行っている」は45.6%で、19年調査の31.5%よりも、14.1ポイント上昇している。

保有台数別にみると、保有台数の多い事業所ほど価格転嫁は進んでいる。「既に価格転嫁を行っている」は、1～10台では30.8%であるが、51台以上では76.9%となっている。

運行エリア別にみると、県内のみで価格転嫁できている事業の割合が低い。

主要荷物別にみると、建築関連、食料品関連で価格転嫁できている事業の割合が低い。

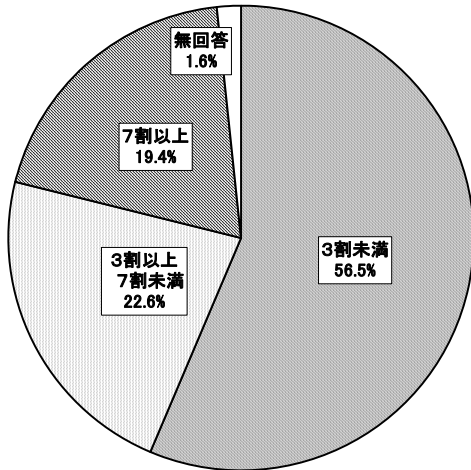


(2) 価格転嫁の内容

① 価格転嫁できた荷主先数の割合

価格転嫁できた荷主先数の割合をみると、「3割未満」が56.5%、「3割以上7割未満」が22.6%、「7割以上」が19.4%となっており、すべての荷主に対して価格転嫁できている訳ではない。19年調査と比べると、価格転嫁できている荷主数は増加している。

■ 価格転嫁できた荷主先数の割合 ■

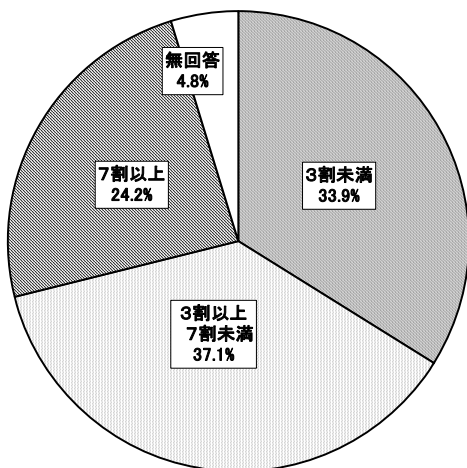


		サンプル数	3割未満	3割以上7割未満	7割以上	無回答
全 体		62	56.5	22.6	19.4	1.6
保有台数別	1 ~ 10 台	16	50.0	12.5	37.5	-
	11 ~ 20 台	15	60.0	26.7	13.3	-
	21 ~ 50 台	20	70.0	25.0	5.0	-
	51 台以上	10	30.0	30.0	30.0	10.0
運行エリア別	県内のみ	5	80.0	-	20.0	-
	県内中心	18	44.4	33.3	22.2	-
	県内外	16	75.0	12.5	6.3	6.3
	県外中心	13	46.2	23.1	30.8	-
主要荷物別	県外のみ	8	62.5	12.5	25.0	-
	石油・ガス関連	6	-	50.0	50.0	-
	建設関連	11	72.7	18.2	9.1	-
	食料関連	7	42.9	14.3	42.9	-
その他	機械器具関連	24	58.3	33.3	8.3	-
	その他	14	71.4	-	21.4	7.1
19年調査		47	76.6	14.9	6.4	2.1

② 価格転嫁できた荷主の売上高割合

価格転嫁できた荷主の売上高割合をみると、「3割未満」が33.9%、「3割以上7割未満」が37.1%、「7割以上」が24.2%となっている。19年調査と比べると、価格転嫁できている売上高割合は上昇している。

■ 価格転嫁できた荷主の売上高割合 ■



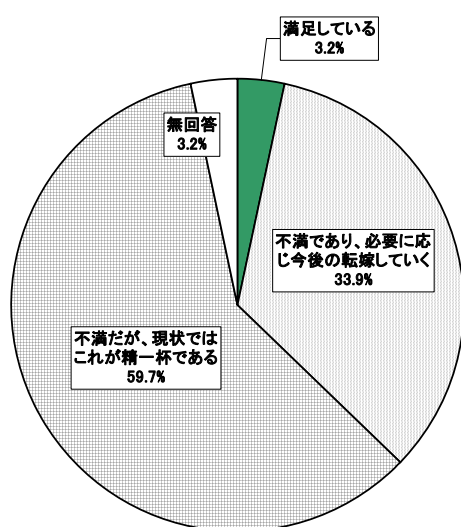
		サンプル数	3割未満	3割以上7割未満	7割以上	無回答
全 体		62	33.9	37.1	24.2	4.8
保有台数別	1 ~ 10 台	16	37.5	25.0	31.3	6.3
	11 ~ 20 台	15	40.0	33.3	26.7	-
	21 ~ 50 台	20	30.0	50.0	15.0	5.0
	51 台以上	10	20.0	40.0	30.0	10.0
運行エリア別	県内のみ	5	40.0	40.0	20.0	-
	県内中心	18	22.2	33.3	38.9	5.6
	県内外	16	50.0	37.5	6.3	6.3
	県外中心	13	23.1	38.5	30.8	7.7
主要荷物別	県外のみ	8	50.0	25.0	25.0	-
	石油・ガス関連	6	-	16.7	83.3	-
	建設関連	11	45.5	45.5	9.1	-
	食料関連	7	28.6	42.9	28.6	-
その他	機械器具関連	24	37.5	37.5	16.7	8.3
	その他	14	35.7	35.7	21.4	7.1
19年調査		47	59.6	19.1	17.0	4.3

③ 価格転嫁の満足度

価格転嫁の満足度をみると、「不満だが、現状ではこれが精一杯である」が59.7%と6割近くを占めている。次いで、「不満であり、必要に応じ今後の転嫁していく」が33.9%、「満足している」は3.2%にとどまっている。

19年調査と比べると、「満足している」が前回の27.7%から今回は3.2%へと、24.5ポイントも大幅に低下している。前述のように、荷主先数、売上割合は上昇しているが、それにもかかわらず、価格転嫁の満足度は低下していることから、今回の軽油価格の推移が極めて異常であり、それへの対応に苦慮している様子が見えてくる。

■ 価格転嫁の満足度 ■



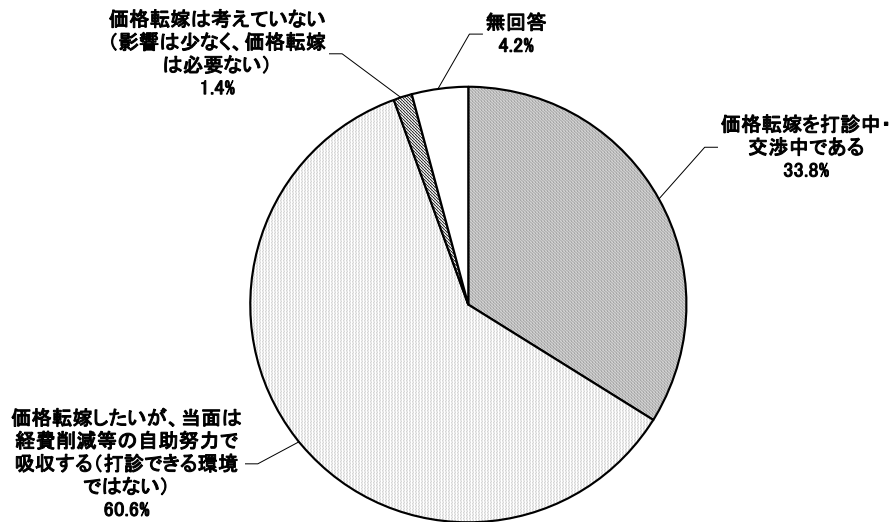
	サンプル数	満足している	不満であり、必要に応じ今後の転嫁していく	不満だが、現状ではこれが精一杯である	無回答	
全 体	62	3.2	33.9	59.7	3.2	
保有台数別	1 ～ 10 台	16	12.5	25.0	56.3	6.3
	11 ～ 20 台	15	-	40.0	60.0	-
	21 ～ 50 台	20	-	30.0	65.0	5.0
	51 台以上	10	-	50.0	50.0	-
運行エリア別	県内のみ	5	20.0	40.0	40.0	-
	県内中心	18	5.6	27.8	61.1	5.6
	県内外	16	-	31.3	68.8	-
	県外中心	13	-	38.5	53.8	7.7
主要荷物別	県外のみ	8	-	50.0	50.0	-
	石油・ガス関連	6	-	50.0	50.0	-
	建設関連	11	-	36.4	63.6	-
	食料関連	7	14.3	42.9	42.9	-
	機械器具関連	24	-	29.2	62.5	8.3
その他	14	7.1	28.6	64.3	-	
19年調査	47	27.7	31.9	38.3	2.1	

(3) 価格転嫁できていない事業所での今後の対応

価格転嫁ができていない事業について、今後の対応を尋ねたところ「価格転嫁したいが、当面は経費削減等の自助努力で吸収する（打診できる環境ではない）」が60.6%と圧倒的に高くなっている。次いで、「価格転嫁を打診中・交渉中である」が33.8%、「価格転嫁は考えていない（影響は少なく、価格転嫁は必要ない）」が1.4%となっている。

19年調査と比べると、「価格転嫁を打診中・交渉中である」が44.1%から10.3ポイント低下している。

■ 価格転嫁のできていない事業所の対応 ■



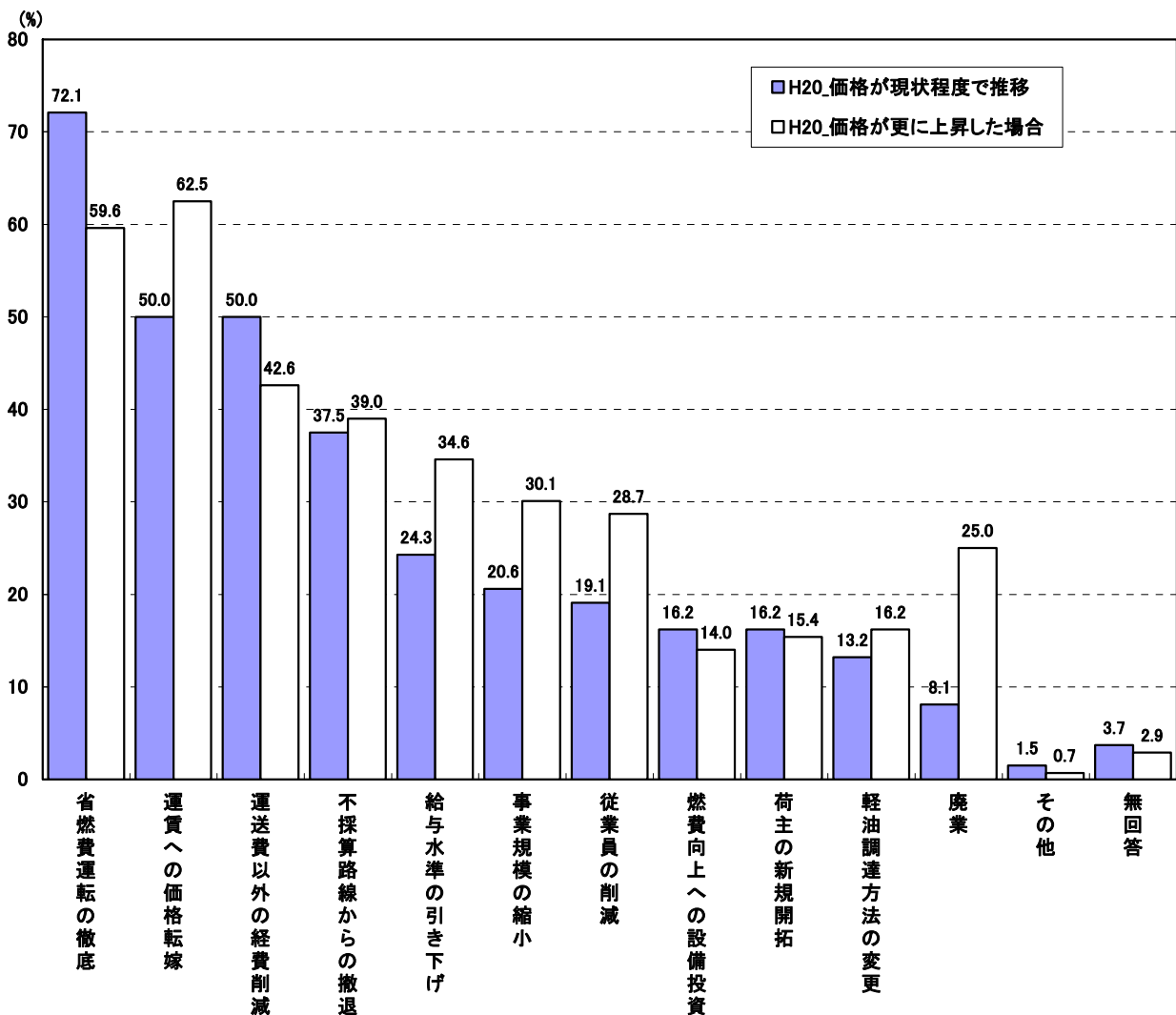
	サンプル数	価格転嫁を打診中・交渉中である	価格転嫁したいが、当面は経費削減等の自助努力で吸収する(打診できる環境ではない)	価格転嫁は考えていない(影響は少なく、価格転嫁は必要ない)	無回答	
全体	71	33.8	60.6	1.4	4.2	
保有台数別	1～10台	34	26.5	64.7	2.9	5.9
	11～20台	22	40.9	59.1	-	-
	21～50台	10	20.0	80.0	-	-
	51台以上	3	100.0	-	-	-
運行エリア別	県内のみ	20	30.0	60.0	5.0	5.0
	県内中心	17	35.3	64.7	-	-
	県内外	12	16.7	83.3	-	-
	県外中心	9	66.7	33.3	-	-
	県外のみ	11	27.3	54.5	-	18.2
主要荷物別	石油・ガス関連	4	-	75.0	-	25.0
	建設関連	27	33.3	66.7	-	-
	食料関連	11	45.5	45.5	9.1	-
	機械器具関連	13	61.5	23.1	-	15.4
	その他	16	12.5	87.5	-	-
19年調査	102	44.1	52.9	1.0	2.0	

8 価格上昇への対応

軽油価格上昇への対応についてみると、価格が現状程度で推移した場合の対応としては、「省燃費運転の徹底」が72.1%と最も高く、次いでも「運賃への価格転嫁」と「運送費以外の経費削減」が各50.0%、「不採算路線からの撤退」が37.5%と続いている。

価格が更に上昇した場合の対応としては、「運賃への価格転嫁」が62.5%と最も高い。次いで、「省燃費運転の徹底」が59.6%、「運送費以外の経費削減」が42.6%、「不採算路線からの撤退」が39.0%、「給与水準の引き下げ」が34.6%、「事業規模の縮小」が30.1%となっている。また、「廃業」が25.0%に急増しているのが目立つ。

■ 価格上昇への対応 ■ (n=136, 複数回答)

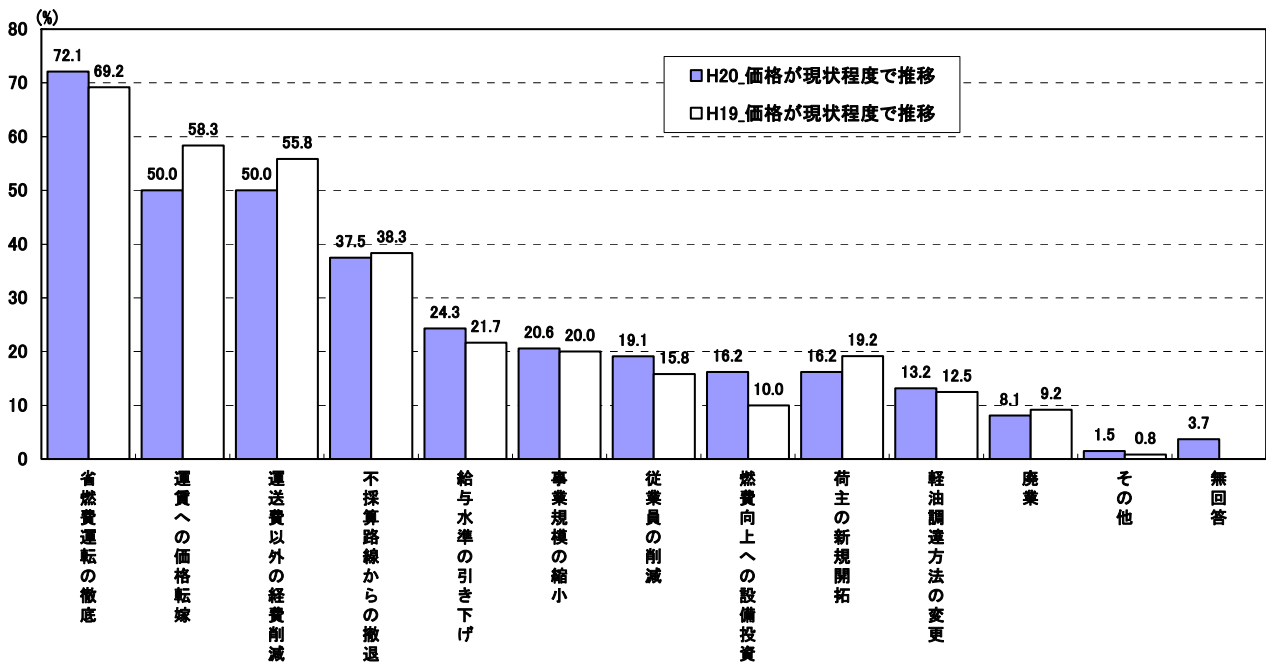


(1) 価格が現状程度で推移した場合の対応

対応としては、「省燃費運転の徹底」が72.1%と最も高く、次いでも「運賃への価格転嫁」と「運送費以外の経費削減」が各50.0%、「不採算路線からの撤退」が37.5%と続いている。

19年調査比べると、「運賃への価格転嫁」と「運送費以外の経費削減」の割合が低下している。保有台数別にみると、51台以上では「不採算路線からの撤退」が92.3%と極めて高い。運行エリア別にみると、県内外、県外中心では「不採算路線からの撤退」が半数を超えている。主要荷物別にみると、機械器具関連、その他で「不採算路線からの撤退」が半数を超えている。

■ 価格が現状程度で推移した場合の価格上昇への対応 ■ (複数回答)



	サンプル数	運賃への価格転嫁	省燃費運転の徹底	設備投資	燃費向上への	不採算路線からの撤退	給与水準の引き下げ	従業員の削減	燃費向上への設備投資	軽油調達方法の変更	運送費以外の経費削減	事業規模の縮小	荷主の新規開拓	廃業	その他	無回答
全体	136	50.0	72.1	16.2	37.5	24.3	19.1	13.2	50.0	20.6	16.2	8.1	1.5	3.7		
保有台数別	1～10台	52	36.5	71.2	9.6	11.5	19.2	19.2	9.6	51.9	21.2	3.8	11.5	1.9	5.8	
	11～20台	38	60.5	73.7	21.1	44.7	26.3	21.1	13.2	52.6	28.9	21.1	7.9	2.6	-	
	21～50台	30	46.7	73.3	23.3	46.7	23.3	10.0	10.0	46.7	6.7	30.0	-	-	3.3	
	51台以上	13	76.9	84.6	15.4	92.3	46.2	38.5	38.5	46.2	30.8	15.4	15.4	-	-	
運行エリア別	県内のみ	25	20.0	64.0	16.0	12.0	24.0	12.0	8.0	44.0	20.0	4.0	8.0	8.0	8.0	
	県内中心	36	52.8	69.4	13.9	36.1	27.8	13.9	11.1	61.1	25.0	11.1	8.3	-	-	
	県内外	28	60.7	67.9	10.7	57.1	17.9	17.9	14.3	42.9	17.9	25.0	7.1	-	-	
	県外中心	22	81.8	86.4	36.4	54.5	31.8	27.3	18.2	54.5	22.7	22.7	9.1	-	-	
	県外のみ	21	38.1	71.4	4.8	28.6	19.0	28.6	14.3	38.1	14.3	19.0	4.8	-	14.3	
主要荷物別	石油・ガス関連	10	50.0	70.0	-	20.0	20.0	10.0	10.0	50.0	10.0	-	-	-	10.0	
	建設関連	38	44.7	73.7	15.8	21.1	26.3	18.4	13.2	65.8	34.2	10.5	13.2	-	2.6	
	食料関連	20	40.0	65.0	20.0	30.0	20.0	10.0	10.0	45.0	10.0	10.0	15.0	10.0	15.0	
	機械器具関連	38	63.2	71.1	18.4	50.0	23.7	28.9	13.2	47.4	21.1	28.9	7.9	-	-	
	その他	30	46.7	76.7	16.7	53.3	26.7	16.7	16.7	36.7	13.3	16.7	-	-	-	

(注) **太字** 全体よりも5ポイント以上高いもの(「その他」、「無回答」は除く)

19年調査	120	58.3	69.2	10.0	38.3	21.7	15.8	12.5	55.8	20.0	19.2	9.2	0.8	-
-------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	---

(2) 価格が更に上昇した場合の対応

対応としては、「運賃への価格転嫁」が62.5%と最も高い。次いで、「省燃費運転の徹底」が59.6%、「運送費以外の経費削減」が42.6%、「不採算路線からの撤退」が39.0%、「給与水準の引き下げ」が34.5%、「事業規模の縮小」が30.1%となっている。

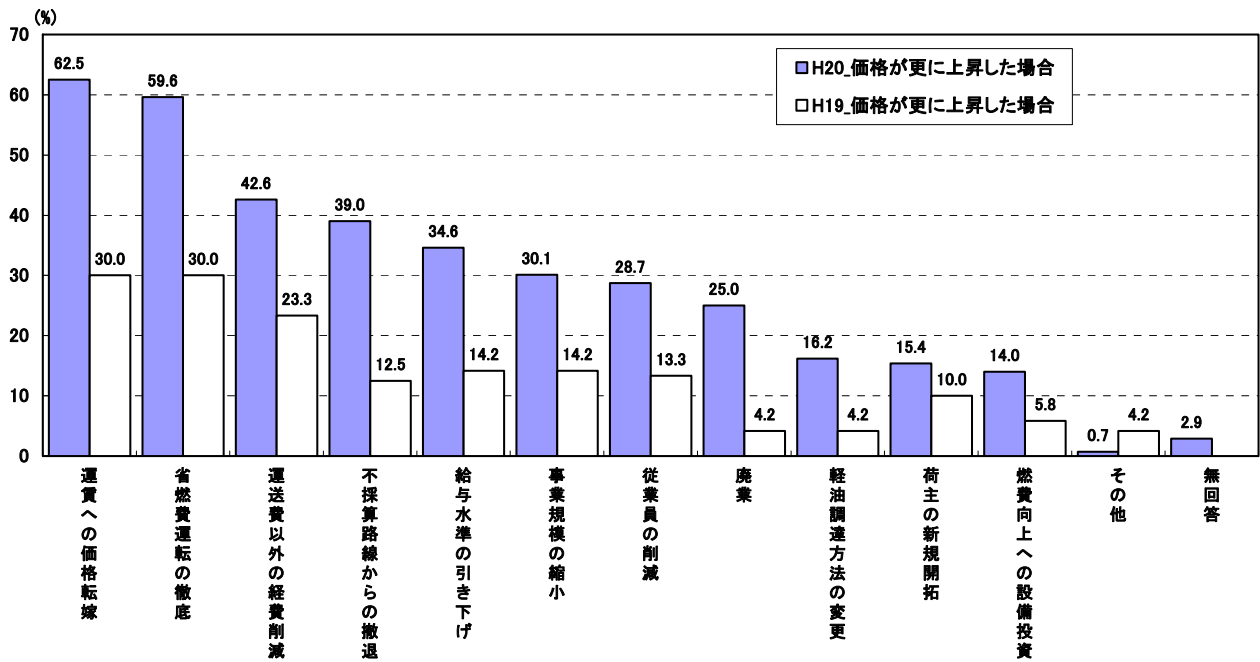
19年調査比べると、いずれの対応も割合が上昇している。特に「運賃への価格転嫁」と「省燃費運転の徹底」の割合の上昇が目立つ。

保有台数別にみると、51台以上では「不採算路線からの撤退」が69.2%と高くなっている。

運行エリア別にみると、県内外、県外中心では「不採算路線からの撤退」が半数を超えている。

主要荷物別にみると、機械器具関連、その他で「不採算路線からの撤退」が半数を超えている。

■ 価格が更に上昇した場合の価格上昇への対応 ■ (複数回答)



	サンプル数	運賃への価格転嫁	省燃費運転の徹底	設備投資	燃費向上への投資	不採算路線からの撤退	給与水準の引き下げ	従業員の削減	軽油調達方法の変更	経費削減以外の削減	運送費以外の削減	事業規模の縮小	荷主の新規開拓	廃業	その他	無回答
全体	136	62.5	59.6	14.0	39.0	34.6	28.7	16.2	42.6	30.1	15.4	25.0	0.7	2.9		
保有台数別	1～10台	52	46.2	57.7	9.6	15.4	26.9	30.8	13.5	48.1	38.5	7.7	32.7	1.9	3.8	
	11～20台	38	68.4	57.9	18.4	57.9	39.5	26.3	15.8	39.5	28.9	15.8	23.7	-	-	
	21～50台	30	80.0	60.0	16.7	43.3	40.0	23.3	10.0	33.3	13.3	26.7	10.0	-	3.3	
	51台以上	13	69.2	76.9	15.4	69.2	46.2	46.2	38.5	53.8	38.5	23.1	38.5	-	-	
運行エリア別	県内のみ	25	40.0	48.0	12.0	16.0	32.0	36.0	12.0	44.0	40.0	8.0	16.0	4.0	8.0	
	県内中心	36	66.7	58.3	13.9	38.9	41.7	30.6	11.1	33.3	22.2	8.3	25.0	-	-	
	県内外	28	71.4	57.1	7.1	50.0	25.0	21.4	17.9	35.7	35.7	21.4	35.7	-	3.6	
	県外中心	22	77.3	68.2	27.3	63.6	50.0	31.8	18.2	59.1	27.3	22.7	31.8	-	-	
	県外のみ	21	57.1	61.9	9.5	28.6	23.8	23.8	19.0	42.9	28.6	19.0	19.0	-	4.8	
主要荷物別	石油・ガス関連	10	60.0	60.0	10.0	20.0	10.0	-	20.0	50.0	10.0	10.0	10.0	-	10.0	
	建設関連	38	50.0	52.6	13.2	21.1	36.8	31.6	13.2	50.0	34.2	10.5	26.3	-	5.3	
	食料関連	20	60.0	55.0	15.0	35.0	40.0	20.0	10.0	40.0	25.0	15.0	30.0	5.0	5.0	
	機械器具関連	38	71.1	63.2	13.2	52.6	36.8	36.8	15.8	36.8	36.8	21.1	23.7	-	-	
	その他	30	70.0	66.7	16.7	53.3	33.3	30.0	23.3	40.0	26.7	16.7	26.7	-	-	

(注) 太字 全体よりも5ポイント以上高いもの(「その他」、「無回答」は除く)

19年調査	120	30.0	30.0	5.8	12.5	14.2	13.3	4.2	23.3	14.2	10.0	4.2	4.2		
-------	-----	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	-----	--	--

9 懸念材料等への自由意見

今後の懸念材料等についての自由意見をみると、軽油価格上昇分を運賃に価格転嫁することの難しさ、軽油価格の異常な乱高下に対する対応のむずかしさなどが多くあげられている。また、こうした経済の不安定さから需要そのものが縮小することへの不安感がみられる。

- 中小企業で、現場の依頼に頼っている場合、発注者へのサーチャージは非常に難しい。
- サーチャージがかえって運賃の低下理由となっている。WTI と現状の末端価格に時間的ずれが生じている。
- 燃料サーチャージの届け出は済んでいるが、それを荷主が 100%認めない。逆に強行し荷物が減少した。行政側の踏み込んだ対応、対策を取ってもらわないと従業員へのしわ寄せになる。高速道路も無料化、軽油税の暫定分廃止を協会からも推し進めてもらいたい。
- 営業車には軽油税を免除できるように、全国のトラック協会に政府に嘆願してもらいたい。
- 先日より価格は下がっております。それより大きな問題として「販売店向けに給油の制限」が今後もあり得るかも、と言った内容の説明があった事の方が心配です。オイルショックの時のような給油の制限といった話が出ているのですから。
- 対等、平等の関係へ。荷主と運送業界が相互に努力すべき。今のままでは誇りを持たず業界の衰退を招くだろう。
- ダンプ業界に関しては値崩れを起こしていて、なかなか軽油の上昇金額を運賃に組み込むのは難しい。
- 燃料として軽油と LPG を使用しているが、原油価格の上昇は LPG の方がさらに影響が大きい。LPG のメリットが全く無い。
- 日本国内における運送業の流通を担う重要性を、政府も国民も認識してもらいたいと強く願っています。運送業界の現状を踏まえ、経営危機を救うためには今すぐ手を打ち、軽油引取税や自動車重量税の軽減を実施していただきたい。
- 経費削減の中で大きな問題として、以前は社会保険事務所の助言で国保に切り替えたのを、今になって国は勝手に社保に戻せと。かなりの企業で国保に切り替えて現状を保っている運送会社を知っていますが、強制的に戻されたら廃業、倒産企業が増すと思う。
- 一業者対一荷主の交渉は非常に困難である。諸外国のように業界スト実施を考える。
- 政治家の意識が薄いので、どんな努力も効果なし。困っている現状を良く理解して欲しい。
- 今後の世界情勢などの影響も懸念材料であるが、国も事業者ももっと真剣に考えるべき。
- 燃料の高騰は世界生活水準を害するもので、今後は投機的資金を排除し、生産コストに見合う価格で維持してもらいたい。
- 売上減により、会社運営資金が困難になることが心配である。
- 軽油価格上昇による利益圧迫も懸念材料ですが、荷主先が何件か倒産して未収金が回収できない事が発生している。
- 燃料の異常な高騰から赤字が増加、さらに金融機関よりの資金調達が困難になってきている。
- 企業努力の域を超えており、大変深刻な状況です。私どものような小さな会社は誰も助けられず、大変不安に思っております。

●平成2年の規制緩和により運送業者が全国4万社から6万2千社に急増したと言われてい
ます。企業が工場を国外へ移すことなども一因となり、物流そのものが減少しております。
さらに燃料価格の上昇を価格転嫁できない状況です。運賃の値上げ交渉を行ったとしても
認められない状況でもあります。規制強化等により全国4万社以下の状態にでもなれば、
運賃交渉もしやすくなり、会社に余裕が生まれれば、無理な運行もなくなり、そのことが
事故防止にも結びつき、事故防止対策の強化も図られるものと思う。

- できるなら地下タンクを設備したいと思います。
- 軽油値下げに期待。
- 景気低迷による仕事量の減少。
- 不景気による輸送貨物量の減少。
- 世界的不況感。
- 今後の自動車産業の景気の後退が大変懸念されます。
- タイヤ等部品などの値上がり。

10 金融・燃料についての自由意見

(1) 資金繰りの状況

資金繰り等については、貸し渋りのほか、審査が厳しくなったことや金利の上昇なども指摘されている。

- 金融機関、県保証協会などの審査は厳しくなったと思います。
- 近代化資金の枠の拡大にして頂きたい。
- 原油価格等高騰対策融資を借りることができました。
- 特に土建業を相手の仕事は大変です。相手がいつ倒産するかが心配です。金融機関は今のところまだ貸してくれるようですが、仕事の目標が昨年までと違って立てられないのが現状です。
- 銀行が貸し渋りをする。中小企業には貸してもらえない。
- 原油価格等高騰対策融資が出ているが貸し渋りが多い。
- 金利が高くなっている。
- 本年度の6月に2件分の借入を1本にまとめ、残済後の残り分を当面の燃料代などに充当してきているが、一つの銀行での長期借入金の残が多い分は、次の運転資金を別に借入したいと計画していても現在は非常に厳しい状況にあると感じている。
- 借入のための提出資料が多く、若干抑制を感じる。
- 10月「原油価格等高騰対策融資」を大分銀行にて手続きをしました。スムーズに借入を行うことができました。
- 以前トラック協会より利子補給の認可をいただいて相談しても地元金融機関からの貸し出しが困難だった。
- 今のところないが、設備の改善やトラックの買い換え等にはかなり慎重になっている。
- 今後ますます景気後退が強まり、最近の株価乱高下に見られる金融不安の状況下では、金融機関の貸し出し抑制は強まると思われ、黒字倒産という企業も出てくると思います。

(2) 燃料売り渋りの状況

燃料の売り渋りが深刻な問題になっているという指摘はみられなかった。

- 支払条件に「現金のみ」「半分を前金」などの話を多く聞きます。
- ローリー買いの枠が決められていて増量ができない。また、新規枠が取れないため、社外給油が減らない。
- 価格を抑えてもらいたいので、無理に話すと他店で入れても良いとの事を言われます。
- 価格の交渉を申し出たとき、先方も仕入れが困難なため、価格を下げての販売はできないとのこと。
- スタンド側も仕入れ時の支払い方法が、会社によって違うらしく厳しいようである。
- あまりにも不条理。石油業界の常識を疑う。
- 金融機関の信用度が低い事業所には、「売りしぶり」とうことも起こりうると思われま。

(3) その他

その他の意見としては、軽油価格への要望をはじめとして、以下のようなことがあげられている。

- 車輛の構成として、軽油 LPG、CNG を取り入れているが、原油価格の上昇はむしろ LPG 側の方が影響が大きい。
- とにかく、軽油価格が下がるか、軽油引取税撤廃か、国としての策を講じてもらいたい。
- 当社のような小さな会社は荷主への価格転嫁は実際の所、無理である。自助努力にも限界があり、大変困っています。
- 原油の卸価格もかなり下がっているので早く市場に反映して欲しいと思います。
- 苦しい時のアピールも必要だが、日常的な姿勢も業界上げて見直すべき。
- 同業他社の倒産等により、業界内全体の信用不安による影響が心配。
- 早く経済対策として、公共工事を取り入れること。

集 計 結 果

問1 所有トラック台数

		サンプル数	1 ～ 10台	11 ～ 20台	21 ～ 50台	51 ～ 100台	101 台以上	無回答
全 体		136 100.0	52 38.2	38 27.9	30 22.1	11 8.1	2 1.5	3 2.2
保有台数別	1～10台	52 100.0	52 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	11～20台	38 100.0	- -	38 100.0	- -	- -	- -	- -
	21～50台	30 100.0	- -	- -	30 100.0	- -	- -	- -
	51台以上	13 100.0	- -	- -	- -	11 84.6	2 15.4	- -
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	3 100.0
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	18 72.0	5 20.0	1 4.0	- -	- -	1 4.0
	県内中心	36 100.0	10 27.8	11 30.6	14 38.9	1 2.8	- -	- -
	県内外	28 100.0	6 21.4	7 25.0	8 28.6	5 17.9	- -	2 7.1
	県外中心	22 100.0	3 13.6	8 36.4	6 27.3	4 18.2	1 4.5	- -
	県外のみ	21 100.0	11 52.4	7 33.3	1 4.8	1 4.8	1 4.8	- -
	無回答	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	4 40.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0
	建設関連物資	38 100.0	21 55.3	12 31.6	4 10.5	1 2.6	- -	- -
	食料関連物資	20 100.0	8 40.0	7 35.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0
	機械器具関連物資	38 100.0	9 23.7	12 31.6	12 31.6	3 7.9	1 2.6	1 2.6
	その他物資	30 100.0	10 33.3	5 16.7	11 36.7	4 13.3	- -	- -

(注) 上段：実数
下段：パーセント
(以下、同様)

問2 運行エリア 県内の割合

		サンプル数	なし	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%台	60%台	70%台	80%台	90%台	100%	無回答	県内比率
全 体		136 100.0	21 15.4	4 2.9	5 3.7	7 5.1	6 4.4	14 10.3	14 10.3	6 4.4	4 2.9	5 3.7	21 15.4	25 18.4	4 2.9	54.52
保有台数別	1～10台	52 100.0	11 21.2	- -	1 1.9	2 3.8	- -	2 3.8	4 7.7	3 5.8	1 1.9	2 3.8	4 7.7	18 34.6	4 7.7	61.02
	11～20台	38 100.0	7 18.4	2 5.3	1 2.6	3 7.9	2 5.3	4 10.5	3 7.9	1 2.6	- -	- -	10 26.3	5 13.2	- -	50.92
	21～50台	30 100.0	1 3.3	1 3.3	1 3.3	1 3.3	3 10.0	5 16.7	3 10.0	1 3.3	3 10.0	3 10.0	7 23.3	1 3.3	- -	59.03
	51台以上	13 100.0	2 15.4	1 7.7	2 15.4	1 7.7	1 7.7	3 23.1	2 15.4	1 7.7	- -	- -	- -	- -	- -	27.85
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	66.67
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	25 100.0	- -	100.00
	県内中心	36 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	6 16.7	4 11.1	5 13.9	21 58.3	- -	- -	83.75
	県内外	28 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	14 50.0	14 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	45.96
	県外中心	22 100.0	- -	4 18.2	5 22.7	7 31.8	6 27.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	17.95
	県外のみ	21 100.0	21 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
	無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 100.0	- -
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	2 20.0	- -	- -	1 10.0	1 10.0	- -	2 20.0	1 10.0	- -	- -	- -	2 20.0	1 10.0	45.78
	建設関連物資	38 100.0	2 5.3	- -	- -	- -	- -	- -	5 13.2	2 5.3	1 2.6	- -	12 31.6	16 42.1	- -	83.21
	食料関連物資	20 100.0	6 30.0	- -	2 10.0	2 10.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	- -	1 5.0	- -	1 5.0	3 15.0	1 5.0	35.84
	機械器具関連物資	38 100.0	8 21.1	3 7.9	2 5.3	4 10.5	4 10.5	4 10.5	1 2.6	1 2.6	1 2.6	2 5.3	6 15.8	1 2.6	1 2.6	38.27
	その他物資	30 100.0	3 10.0	1 3.3	1 3.3	- -	- -	8 26.7	5 16.7	2 6.7	1 3.3	3 10.0	2 6.7	3 10.0	1 3.3	52.62

問2 運行エリア 九州内の割合

		サンプル数	なし	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%台	60%台	70%台	80%台	90%台	100%	無回答	九州内比率
全 体		136 100.0	27 19.9	17 12.5	13 9.6	15 11.0	16 11.8	14 10.3	9 6.6	2 1.5	3 2.2	3 2.2	6 4.4	7 5.1	4 2.9	29.65
保有台数別	1～10台	52 100.0	18 34.6	4 7.7	2 3.8	4 7.7	3 5.8	1 1.9	4 7.7	-	1 1.9	2 3.8	3 5.8	6 11.5	4 7.7	32.25
	11～20台	38 100.0	7 18.4	6 15.8	6 15.8	2 5.3	6 15.8	6 15.8	-	1 2.6	1 2.6	-	2 5.3	1 2.6	-	25.95
	21～50台	30 100.0	1 3.3	7 23.3	5 16.7	4 13.3	5 16.7	3 10.0	2 6.7	1 3.3	1 3.3	-	1 3.3	-	-	26.10
	51台以上	13 100.0	-	-	-	5 38.5	2 15.4	2 15.4	3 23.1	-	-	1 7.7	-	-	-	39.38
	無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	2 66.7	-	-	-	-	-	-	-	28.33
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	25 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	県内中心	36 100.0	1 2.8	13 36.1	10 27.8	7 19.4	3 8.3	2 5.6	-	-	-	-	-	-	-	12.78
	県内外	28 100.0	1 3.6	1 3.6	-	2 7.1	8 28.6	8 28.6	8 28.6	-	-	-	-	-	-	37.96
	県外中心	22 100.0	-	2 9.1	2 9.1	4 18.2	5 22.7	3 13.6	-	1 4.5	2 9.1	3 13.6	-	-	-	38.73
	県外のみ	21 100.0	-	1 4.8	1 4.8	2 9.5	-	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	-	6 28.6	7 33.3	-	73.29
	無回答	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 100.0	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	3 30.0	-	-	-	1 10.0	1 10.0	-	-	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	1 10.0	46.33
	建設関連物資	38 100.0	16 42.1	6 15.8	6 15.8	2 5.3	2 5.3	2 5.3	3 7.9	-	-	-	-	1 2.6	-	13.37
	食料関連物資	20 100.0	4 20.0	1 5.0	-	1 5.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0	-	-	1 5.0	1 5.0	3 15.0	1 5.0	43.00
	機械器具関連物資	38 100.0	1 2.6	5 13.2	5 13.2	6 15.8	6 15.8	3 7.9	3 7.9	2 5.3	2 5.3	1 2.6	1 2.6	2 5.3	1 2.6	35.46
	その他物資	30 100.0	3 10.0	5 16.7	2 6.7	6 20.0	4 13.3	4 13.3	2 6.7	-	-	-	2 6.7	1 3.3	1 3.3	29.66

問2 運行エリア 関西圏の割合

		サンプル数	なし	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%台	60%台	70%台	80%台	90%台	100%	無回答	関西圏比率
全 体		136 100.0	78 57.4	10 7.4	22 16.2	5 3.7	8 5.9	2 1.5	4 2.9	1 0.7	2 1.5	-	-	-	4 2.9	8.43
保有台数別	1～10台	52 100.0	41 78.8	1 1.9	3 5.8	1 1.9	2 3.8	-	-	-	-	-	-	-	4 7.7	2.31
	11～20台	38 100.0	20 52.6	2 5.3	5 13.2	2 5.3	3 7.9	1 2.6	3 7.9	-	2 5.3	-	-	-	-	13.97
	21～50台	30 100.0	13 43.3	3 10.0	10 33.3	1 3.3	2 6.7	1 3.3	-	-	-	-	-	-	-	8.20
	51台以上	13 100.0	2 15.4	3 23.1	4 30.8	1 7.7	1 7.7	-	1 7.7	1 7.7	-	-	-	-	-	16.92
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.67
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	25 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	県内中心	36 100.0	28 77.8	3 8.3	4 11.1	-	1 2.8	-	-	-	-	-	-	-	-	2.64
	県内外	28 100.0	11 39.3	4 14.3	7 25.0	4 14.3	1 3.6	-	1 3.6	-	-	-	-	-	-	9.07
	県外中心	22 100.0	4 18.2	2 9.1	8 36.4	-	5 22.7	1 4.5	2 9.1	-	-	-	-	-	-	17.55
	県外のみ	21 100.0	10 47.6	1 4.8	3 14.3	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	1 4.8	2 9.5	-	-	-	-	18.00
	無回答	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 100.0	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	6 60.0	1 10.0	1 10.0	-	-	-	1 10.0	-	-	-	-	-	1 10.0	6.78
	建設関連物資	38 100.0	35 92.1	-	2 5.3	-	-	-	-	1 2.6	-	-	-	-	-	2.11
	食料関連物資	20 100.0	10 50.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	-	1 5.0	-	-	-	-	-	1 5.0	11.32
	機械器具関連物資	38 100.0	14 36.8	6 15.8	8 21.1	1 2.6	2 5.3	2 5.3	2 5.3	-	2 5.3	-	-	-	1 2.6	13.92
	その他物資	30 100.0	13 43.3	1 3.3	10 33.3	3 10.0	2 6.7	-	-	-	-	-	-	-	1 3.3	8.34

問2 運行エリア 関東圏の割合

		サンプル数	なし	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%台	60%台	70%台	80%台	90%台	100%	無回答	関東圏比率
全 体		136 100.0	104 76.5	8 5.9	9 6.6	7 5.1	-	-	2 1.5	-	1 0.7	1 0.7	-	-	4 2.9	3.95
保有台数別	1～10台	52 100.0	46 88.5	- -	1 1.9	-	-	-	1 1.9	-	-	-	-	-	4 7.7	1.25
	11～20台	38 100.0	28 73.7	2 5.3	4 10.5	2 5.3	-	-	1 2.6	-	-	1 2.6	-	-	-	5.74
	21～50台	30 100.0	24 80.0	3 10.0	2 6.7	-	-	-	-	-	1 3.3	-	-	-	-	3.50
	51台以上	13 100.0	4 30.8	2 15.4	2 15.4	5 38.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.31
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.67
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	25 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	県内中心	36 100.0	34 94.4	1 2.8	1 2.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.42
	県内外	28 100.0	20 71.4	4 14.3	4 14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.11
	県外中心	22 100.0	9 40.9	2 9.1	4 18.2	4 18.2	-	-	1 4.5	-	1 4.5	1 4.5	-	-	-	15.23
	県外のみ	21 100.0	16 76.2	1 4.8	-	3 14.3	-	-	1 4.8	-	-	-	-	-	-	5.38
	無回答	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 100.0	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	9 90.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 10.0	0.00
	建設関連物資	38 100.0	36 94.7	-	1 2.6	1 2.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.79
	食料関連物資	20 100.0	11 55.0	2 10.0	2 10.0	3 15.0	-	-	1 5.0	-	-	-	-	-	1 5.0	7.47
	機械器具関連物資	38 100.0	25 65.8	4 10.5	3 7.9	3 7.9	-	-	1 2.6	-	1 2.6	-	-	-	1 2.6	6.22
	その他物資	30 100.0	23 76.7	2 6.7	3 10.0	-	-	-	-	-	-	1 3.3	-	-	1 3.3	4.14

問2 運行エリア その他の割合

		サンプル数	なし	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%台	60%台	70%台	80%台	90%台	100%	無回答	その他比率
全 体		136 100.0	103 75.7	6 4.4	14 10.3	4 2.9	3 2.2	-	2 1.5	-	-	-	-	-	4 2.9	3.44
保有台数別	1～10台	52 100.0	41 78.8	- -	4 7.7	1 1.9	1 1.9	-	1 1.9	-	-	-	-	-	4 7.7	3.17
	11～20台	38 100.0	30 78.9	1 2.6	4 10.5	1 2.6	2 5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	3.42
	21～50台	30 100.0	24 80.0	1 3.3	4 13.3	-	-	-	1 3.3	-	-	-	-	-	-	3.17
	51台以上	13 100.0	6 46.2	3 23.1	2 15.4	2 15.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.54
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.67
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	25 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
	県内中心	36 100.0	34 94.4	1 2.8	1 2.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.42
	県内外	28 100.0	19 67.9	1 3.6	5 17.9	2 7.1	1 3.6	-	-	-	-	-	-	-	-	4.89
	県外中心	22 100.0	10 45.5	3 13.6	4 18.2	1 4.5	2 9.1	-	2 9.1	-	-	-	-	-	-	10.55
	県外のみ	21 100.0	15 71.4	1 4.8	4 19.0	1 4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.33
	無回答	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 100.0	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	8 80.0	- -	1 10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 10.0	1.11
	建設関連物資	38 100.0	36 94.7	- -	2 5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.53
	食料関連物資	20 100.0	14 70.0	2 10.0	3 15.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 5.0	2.37
	機械器具関連物資	38 100.0	24 63.2	2 5.3	5 13.2	3 7.9	2 5.3	-	1 2.6	-	-	-	-	-	1 2.6	6.14
	その他物資	30 100.0	21 70.0	2 6.7	3 10.0	1 3.3	1 3.3	-	1 3.3	-	-	-	-	-	1 3.3	5.24

問3 年間軽油使用量

		サンプル数	50k未満	50k未満	100k未満	100k未満	200k未満	300k未満	500k未満	1000k未満	1000k以上	無回答	(k)
全体		136 100.0	12 8.8	10 7.4	14 10.3	14 10.3	17 12.5	10 7.4	18 13.2	35 25.7	6 4.4		97,118
保有台数別	1～10台	52 100.0	9 17.3	8 15.4	6 11.5	3 5.8	3 5.8	-	3 5.8	16 30.8	4 7.7		49,936
	11～20台	38 100.0	3 7.9	2 5.3	4 10.5	7 18.4	8 21.1	3 7.9	2 5.3	8 21.1	1 2.6		51,645
	21～50台	30 100.0	-	-	2 6.7	4 13.3	6 20.0	7 23.3	5 16.7	5 16.7	1 3.3		61,651
	51台以上	13 100.0	-	-	1 7.7	-	-	-	8 61.5	4 30.8	-		480,583
	無回答	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	-	2 66.7	-		94,015
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	5 20.0	2 8.0	5 20.0	-	1 4.0	2 8.0	-	9 36.0	1 4.0		48,909
	県内中心	36 100.0	2 5.6	3 8.3	4 11.1	8 22.2	5 13.9	2 5.6	1 2.8	8 22.2	3 8.3		60,474
	県内外	28 100.0	3 10.7	2 7.1	2 7.1	3 10.7	4 14.3	3 10.7	5 17.9	6 21.4	-		90,474
	県外中心	22 100.0	-	1 4.5	1 4.5	1 4.5	5 22.7	2 9.1	7 31.8	5 22.7	-		140,858
	県外のみ	21 100.0	2 9.5	-	2 9.5	2 9.5	2 9.5	1 4.8	4 19.0	7 33.3	1 4.8		191,115
	無回答	4 100.0	-	2 50.0	-	-	-	-	1 25.0	-	1 25.0		454
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0	1 10.0	4 40.0	-		71,841
	建設関連物資	38 100.0	3 7.9	4 10.5	7 18.4	5 13.2	4 10.5	1 2.6	2 5.3	11 28.9	1 2.6		52,335
	食料関連物資	20 100.0	2 10.0	-	5 25.0	2 10.0	2 10.0	-	3 15.0	4 20.0	2 10.0		25,009
	機械器具関連物資	38 100.0	2 5.3	3 7.9	-	4 10.5	7 18.4	2 5.3	8 21.1	10 26.3	2 5.3		208,279
	その他物資	30 100.0	4 13.3	2 6.7	1 3.3	2 6.7	4 13.3	6 20.0	4 13.3	6 20.0	1 3.3		69,734

問4. 1 1年前の軽油代が運送コストに占める割合

		サンプル数	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%以上	無回答	1年前割合(%)
全 体		136 100.0	7 5.1	39 28.7	39 28.7	26 19.1	5 3.7	3 2.2	17 12.5	23.4
保有台数別	1～10台	52 100.0	1 1.9	8 15.4	12 23.1	16 30.8	3 5.8	2 3.8	10 19.2	27.6
	11～20台	38 100.0	1 2.6	14 36.8	12 31.6	7 18.4	1 2.6	- -	3 7.9	21.7
	21～50台	30 100.0	4 13.3	12 40.0	7 23.3	2 6.7	1 3.3	1 3.3	3 10.0	20.5
	51台以上	13 100.0	1 7.7	4 30.8	7 53.8	1 7.7	- -	- -	- -	20.0
	無回答	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3	23.4
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	2 8.0	4 16.0	4 16.0	6 24.0	4 16.0	- -	5 20.0	25.5
	県内中心	36 100.0	3 8.3	10 27.8	8 22.2	7 19.4	1 2.8	2 5.6	5 13.9	24.4
	県内外	28 100.0	2 7.1	8 28.6	12 42.9	5 17.9	- -	1 3.6	- -	23.7
	県外中心	22 100.0	- -	9 40.9	10 45.5	1 4.5	- -	- -	2 9.1	19.9
	県外のみ	21 100.0	- -	8 38.1	4 19.0	5 23.8	- -	- -	4 19.0	21.4
	無回答	4 100.0	- -	- -	1 25.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	30.3
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	2 20.0	4 40.0	- -	1 10.0	- -	- -	3 30.0	14.3
	建設関連物資	38 100.0	1 2.6	3 7.9	14 36.8	11 28.9	4 10.5	3 7.9	2 5.3	30.3
	食料関連物資	20 100.0	1 5.0	8 40.0	6 30.0	3 15.0	- -	- -	2 10.0	19.8
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	15 39.5	12 31.6	4 10.5	- -	- -	7 18.4	20.4
	その他物資	30 100.0	3 10.0	9 30.0	7 23.3	7 23.3	1 3.3	- -	3 10.0	22.3

問4. 2 現在の軽油代が運送コストに占める割合

		サンプル数	10%未満	10%台	20%台	30%台	40%台	50%以上	無回答	1年前割合(%)
全 体		136 100.0	4 2.9	23 16.9	30 22.1	33 24.3	21 15.4	11 8.1	14 10.3	30.7
保有台数別	1～10台	52 100.0	1 1.9	4 7.7	8 15.4	14 26.9	11 21.2	6 11.5	8 15.4	35.4
	11～20台	38 100.0	1 2.6	5 13.2	13 34.2	9 23.7	7 18.4	1 2.6	2 5.3	28.6
	21～50台	30 100.0	2 6.7	10 33.3	4 13.3	7 23.3	1 3.3	2 6.7	4 13.3	25.7
	51台以上	13 100.0	- -	4 30.8	4 30.8	3 23.1	1 7.7	1 7.7	- -	26.4
	無回答	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	1 33.3	1 33.3	- -	48.4
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	2 8.0	1 4.0	4 16.0	3 12.0	6 24.0	5 20.0	4 16.0	38.0
	県内中心	36 100.0	2 5.6	8 22.2	6 16.7	7 19.4	5 13.9	3 8.3	5 13.9	30.3
	県内外	28 100.0	- -	5 17.9	6 21.4	11 39.3	4 14.3	1 3.6	1 3.6	28.8
	県外中心	22 100.0	- -	5 22.7	9 40.9	7 31.8	- -	- -	1 4.5	24.8
	県外のみ	21 100.0	- -	3 14.3	5 23.8	3 14.3	5 23.8	2 9.5	3 14.3	32.0
	無回答	4 100.0	- -	1 25.0	- -	2 50.0	1 25.0	- -	- -	32.8
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	2 20.0	4 40.0	1 10.0	- -	1 10.0	1 10.0	1 10.0	25.5
	建設関連物資	38 100.0	1 2.6	2 5.3	6 15.8	8 21.1	12 31.6	6 15.8	3 7.9	38.6
	食料関連物資	20 100.0	1 5.0	3 15.0	5 25.0	8 40.0	1 5.0	- -	2 10.0	26.4
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	7 18.4	13 34.2	8 21.1	4 10.5	1 2.6	5 13.2	27.4
	その他物資	30 100.0	- -	7 23.3	5 16.7	9 30.0	3 10.0	3 10.0	3 10.0	29.1

● 軽油コストの変動幅

		サンプル数	減少・変動なし	加5ポイント未満増	5ポイント未満増加	10ポイント以上増加	無回答
全 体		136 100.0	7 5.1	40 29.4	37 27.2	34 25.0	18 13.2
保有台数別	1～10台	52 100.0	4 7.7	10 19.2	11 21.2	17 32.7	10 19.2
	11～20台	38 100.0	1 2.6	11 28.9	13 34.2	10 26.3	3 7.9
	21～50台	30 100.0	1 3.3	11 36.7	10 33.3	4 13.3	4 13.3
	51台以上	13 100.0	1 7.7	7 53.8	3 23.1	2 15.4	- -
	無回答	3 100.0	- -	1 33.3	- -	1 33.3	1 33.3
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	1 4.0	4 16.0	2 8.0	13 52.0	5 20.0
	県内中心	36 100.0	2 5.6	14 38.9	9 25.0	6 16.7	5 13.9
	県内外	28 100.0	1 3.6	9 32.1	12 42.9	5 17.9	1 3.6
	県外中心	22 100.0	2 9.1	7 31.8	10 45.5	1 4.5	2 9.1
	県外のみ	21 100.0	1 4.8	5 23.8	3 14.3	8 38.1	4 19.0
	無回答	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0
	建設関連物資	38 100.0	3 7.9	6 15.8	10 26.3	16 42.1	3 7.9
	食料関連物資	20 100.0	- -	7 35.0	6 30.0	5 25.0	2 10.0
	機械器具関連物資	38 100.0	1 2.6	13 34.2	11 28.9	6 15.8	7 18.4
	その他物資	30 100.0	2 6.7	10 33.3	9 30.0	6 20.0	3 10.0

問5. 1 スタンド調達 1年前価格

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	均スタンド1年前平価格(円)
全 体		136 100.0	19 14.0	30 22.1	15 11.0	5 3.7	1 0.7	-	1 0.7	65 47.8	104.7
保有台数別	1～10台	52 100.0	10 19.2	10 19.2	8 15.4	2 3.8	1 1.9	-	-	21 40.4	103.6
	11～20台	38 100.0	7 18.4	9 23.7	4 10.5	2 5.3	-	-	-	16 42.1	103.4
	21～50台	30 100.0	-	6 20.0	2 6.7	1 3.3	-	-	1 3.3	20 66.7	112.7
	51台以上	13 100.0	2 15.4	4 30.8	-	-	-	-	-	7 53.8	100.1
	無回答	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	1 33.3	107.6
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	8 32.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	-	-	9 36.0	101.7
	県内中心	36 100.0	3 8.3	7 19.4	5 13.9	1 2.8	-	-	-	20 55.6	106.1
	県内外	28 100.0	2 7.1	8 28.6	3 10.7	1 3.6	-	-	1 3.6	13 46.4	107.0
	県外中心	22 100.0	2 9.1	8 36.4	1 4.5	1 4.5	-	-	-	10 45.5	104.2
	県外のみ	21 100.0	3 14.3	4 19.0	2 9.5	1 4.8	-	-	-	11 52.4	103.8
	無回答	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	-	2 50.0	106.5
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	-	2 20.0	-	-	-	-	-	8 80.0	100.0
	建設関連物資	38 100.0	7 18.4	8 21.1	6 15.8	1 2.6	1 2.6	-	1 2.6	14 36.8	107.5
	食料関連物資	20 100.0	4 20.0	6 30.0	1 5.0	1 5.0	-	-	-	8 40.0	101.1
	機械器具関連物資	38 100.0	6 15.8	9 23.7	3 7.9	2 5.3	-	-	-	18 47.4	103.1
	その他物資	30 100.0	2 6.7	5 16.7	5 16.7	1 3.3	-	-	-	17 56.7	105.8

問5. 1 スタンド調達 現在価格

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	均スタンド現在の平 価格(円)
全 体		136 100.0	1 0.7	3 2.2	3 2.2	9 6.6	22 16.2	26 19.1	10 7.4	62 45.6	137.3
保有台数別	1～10台	52 100.0	1 1.9	2 3.8	1 1.9	7 13.5	5 9.6	10 19.2	7 13.5	19 36.5	136.4
	11～20台	38 100.0	- -	1 2.6	1 2.6	2 5.3	10 26.3	7 18.4	2 5.3	15 39.5	136.4
	21～50台	30 100.0	- -	- -	- -	- -	2 6.7	8 26.7	- -	20 66.7	142.2
	51台以上	13 100.0	- -	- -	1 7.7	- -	4 30.8	- -	1 7.7	7 53.8	136.2
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3	142.3
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0	3 12.0	5 20.0	4 16.0	7 28.0	136.2
	県内中心	36 100.0	- -	2 5.6	- -	1 2.8	6 16.7	6 16.7	1 2.8	20 55.6	136.0
	県内外	28 100.0	- -	- -	2 7.1	1 3.6	5 17.9	4 14.3	3 10.7	13 46.4	138.5
	県外中心	22 100.0	- -	- -	- -	2 9.1	5 22.7	4 18.2	1 4.5	10 45.5	137.0
	県外のみ	21 100.0	- -	- -	- -	2 9.5	2 9.5	7 33.3	- -	10 47.6	138.9
	無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	1 25.0	- -	1 25.0	2 50.0	142.5
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 20.0	- -	8 80.0	141.5
	建設関連物資	38 100.0	- -	2 5.3	1 2.6	4 10.5	5 13.2	10 26.3	3 7.9	13 34.2	136.8
	食料関連物資	20 100.0	1 5.0	- -	- -	1 5.0	5 25.0	2 10.0	3 15.0	8 40.0	137.6
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	1 2.6	- -	2 5.3	10 26.3	8 21.1	- -	17 44.7	136.0
	その他物資	30 100.0	- -	- -	2 6.7	2 6.7	2 6.7	4 13.3	4 13.3	16 53.3	139.4

問5. 1 スタンド調達先からの価格値上げ要請

		サンプル数	ある	ない	無回答	回答数	均 スタン ド要 請額 平 (円)
全 体		136 100.0	4 2.9	60 44.1	72 52.9	2	26
保有台数別	1～10台	52 100.0	1 1.9	28 53.8	23 44.2	-	-
	11～20台	38 100.0	1 2.6	15 39.5	22 57.9	1	40
	21～50台	30 100.0	- -	9 30.0	21 70.0	-	-
	51台以上	13 100.0	2 15.4	5 38.5	6 46.2	1	12
	無回答	3 100.0	- -	3 100.0	- -	-	-
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	1 4.0	16 64.0	8 32.0	-	-
	県内中心	36 100.0	- -	12 33.3	24 66.7	-	-
	県内外	28 100.0	1 3.6	13 46.4	14 50.0	-	-
	県外中心	22 100.0	1 4.5	8 36.4	13 59.1	1	12
	県外のみ	21 100.0	1 4.8	10 47.6	10 47.6	1	40
	無回答	4 100.0	- -	1 25.0	3 75.0	-	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	- -	2 20.0	8 80.0	-	-
	建設関連物資	38 100.0	1 2.6	19 50.0	18 47.4	-	-
	食料関連物資	20 100.0	2 10.0	11 55.0	7 35.0	2	26
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	18 47.4	20 52.6	-	-
	その他物資	30 100.0	1 3.3	10 33.3	19 63.3	-	-

問5. 2 ローリー調達 1年前価格

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	ローリー1年前平均価格(円)
全体		136 100.0	34 25.0	14 10.3	2 1.5	2 1.5	- -	1 0.7	- -	83 61.0	100.3
保有台数別	1~10台	52 100.0	7 13.5	3 5.8	2 3.8	2 3.8	- -	- -	- -	38 73.1	104.0
	11~20台	38 100.0	8 21.1	5 13.2	- -	- -	- -	- -	- -	25 65.8	96.5
	21~50台	30 100.0	9 30.0	3 10.0	- -	- -	- -	1 3.3	- -	17 56.7	102.1
	51台以上	13 100.0	9 69.2	3 23.1	- -	- -	- -	- -	- -	1 7.7	98.1
	無回答	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	99.9
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	4 16.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0	- -	- -	- -	16 64.0	101.5
	県内中心	36 100.0	7 19.4	2 5.6	1 2.8	1 2.8	- -	- -	- -	25 69.4	100.1
	県内外	28 100.0	5 17.9	6 21.4	- -	- -	- -	1 3.6	- -	16 57.1	104.1
	県外中心	22 100.0	12 54.5	1 4.5	- -	- -	- -	- -	- -	9 40.9	97.3
	県外のみ	21 100.0	6 28.6	2 9.5	- -	- -	- -	- -	- -	13 61.9	98.5
	無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 100.0	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	6 60.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 40.0	97.6
	建設関連物資	38 100.0	8 21.1	4 10.5	1 2.6	2 5.3	- -	1 2.6	- -	22 57.9	103.0
	食料関連物資	20 100.0	3 15.0	3 15.0	- -	- -	- -	- -	- -	14 70.0	99.9
	機械器具関連物資	38 100.0	11 28.9	2 5.3	- -	- -	- -	- -	- -	25 65.8	97.4
	その他物資	30 100.0	6 20.0	5 16.7	1 3.3	- -	- -	- -	- -	18 60.0	101.4

問5. 2 ローリー調達 現在の価格

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	ローリー現在の平均価格(円)
全体		136 100.0	- -	4 2.9	7 5.1	15 11.0	22 16.2	7 5.1	- -	81 59.6	128.5
保有台数別	1~10台	52 100.0	- -	1 1.9	- -	4 7.7	3 5.8	6 11.5	- -	38 73.1	133.5
	11~20台	38 100.0	- -	- -	1 2.6	7 18.4	6 15.8	- -	- -	24 63.2	129.0
	21~50台	30 100.0	- -	1 3.3	3 10.0	1 3.3	8 26.7	1 3.3	- -	16 53.3	128.6
	51台以上	13 100.0	- -	2 15.4	3 23.1	2 15.4	5 38.5	- -	- -	1 7.7	121.9
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	2 66.7	127.3
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	- -	1 4.0	- -	3 12.0	- -	5 20.0	- -	16 64.0	132.3
	県内中心	36 100.0	- -	- -	3 8.3	2 5.6	6 16.7	1 2.8	- -	24 66.7	129.6
	県内外	28 100.0	- -	1 3.6	3 10.7	3 10.7	4 14.3	1 3.6	- -	16 57.1	126.0
	県外中心	22 100.0	- -	1 4.5	1 4.5	4 18.2	8 36.4	- -	- -	8 36.4	128.0
	県外のみ	21 100.0	- -	1 4.8	- -	3 14.3	4 19.0	- -	- -	13 61.9	126.8
	無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 100.0	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	- -	- -	1 10.0	1 10.0	4 40.0	- -	- -	4 40.0	130.2
	建設関連物資	38 100.0	- -	1 2.6	3 7.9	5 13.2	2 5.3	5 13.2	- -	22 57.9	129.2
	食料関連物資	20 100.0	- -	1 5.0	- -	3 15.0	2 10.0	- -	- -	14 70.0	124.8
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	2 5.3	1 2.6	3 7.9	7 18.4	- -	- -	25 65.8	126.2
	その他物資	30 100.0	- -	- -	2 6.7	3 10.0	7 23.3	2 6.7	- -	16 53.3	130.5

問5. 2 ローリー調達先からの価格値上げ要請

		サンプル数	ある	ない	無回答	回答数	ローリー要請額平 均(円)
全 体		136 100.0	3 2.2	41 30.1	92 67.6	3	20.67
保有台数別	1～10台	52 100.0	- -	10 19.2	42 80.8	-	-
	11～20台	38 100.0	1 2.6	10 26.3	27 71.1	1	40.00
	21～50台	30 100.0	1 3.3	11 36.7	18 60.0	1	10.00
	51台以上	13 100.0	1 7.7	8 61.5	4 30.8	1	12.00
	無回答	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3	-	-
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	- -	8 32.0	17 68.0	-	-
	県内中心	36 100.0	- -	9 25.0	27 75.0	-	-
	県内外	28 100.0	- -	11 39.3	17 60.7	-	-
	県外中心	22 100.0	2 9.1	7 31.8	13 59.1	2	11.00
	県外のみ	21 100.0	1 4.8	5 23.8	15 71.4	1	40.00
	無回答	4 100.0	- -	1 25.0	3 75.0	-	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	- -	5 50.0	5 50.0	-	-
	建設関連物資	38 100.0	- -	12 31.6	26 68.4	-	-
	食料関連物資	20 100.0	2 10.0	3 15.0	15 75.0	2	26.00
	機械器具関連物資	38 100.0	1 2.6	8 21.1	29 76.3	1	10.00
	その他物資	30 100.0	- -	13 43.3	17 56.7	-	-

問5. 3 カード調達 1年前の価格

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	カード1年前平均価格(円)
全体		136 100.0	10 7.4	22 16.2	6 4.4	2 1.5	- -	- -	- -	96 70.6	104.0
保有台数別	1~10台	52 100.0	1 1.9	4 7.7	3 5.8	2 3.8	- -	- -	- -	42 80.8	110.9
	11~20台	38 100.0	7 18.4	4 10.5	2 5.3	- -	- -	- -	- -	25 65.8	99.3
	21~50台	30 100.0	- -	9 30.0	1 3.3	- -	- -	- -	- -	20 66.7	104.2
	51台以上	13 100.0	2 15.4	5 38.5	- -	- -	- -	- -	- -	6 46.2	102.6
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 100.0	-
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	1 4.0	1 4.0	- -	1 4.0	- -	- -	- -	22 88.0	107.2
	県内中心	36 100.0	2 5.6	6 16.7	1 2.8	- -	- -	- -	- -	27 75.0	103.2
	県内外	28 100.0	2 7.1	4 14.3	5 17.9	1 3.6	- -	- -	- -	16 57.1	105.3
	県外中心	22 100.0	4 18.2	5 22.7	- -	- -	- -	- -	- -	13 59.1	101.2
	県外のみ	21 100.0	1 4.8	5 23.8	- -	- -	- -	- -	- -	15 71.4	104.6
	無回答	4 100.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	3 75.0	107.4
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	2 20.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	8 80.0	97.1
	建設関連物資	38 100.0	1 2.6	2 5.3	2 5.3	1 2.6	- -	- -	- -	32 84.2	110.7
	食料関連物資	20 100.0	1 5.0	5 25.0	1 5.0	- -	- -	- -	- -	13 65.0	105.9
	機械器具関連物資	38 100.0	4 10.5	9 23.7	- -	- -	- -	- -	- -	25 65.8	101.9
	その他物資	30 100.0	2 6.7	6 20.0	3 10.0	1 3.3	- -	- -	- -	18 60.0	103.0

問5. 3 カード調査 現在の価格

		サンプル数	100円未満	100円台	110円台	120円台	130円台	140円台	150円以上	無回答	カード現在の平均価格(円)
全体		136 100.0	- -	2 1.5	5 3.7	7 5.1	20 14.7	6 4.4	3 2.2	93 68.4	133.0
保有台数別	1～10台	52 100.0	- -	- -	1 1.9	1 1.9	4 7.7	3 5.8	1 1.9	42 80.8	137.5
	11～20台	38 100.0	- -	- -	3 7.9	1 2.6	9 23.7	2 5.3	- -	23 60.5	132.5
	21～50台	30 100.0	- -	- -	1 3.3	4 13.3	3 10.0	1 3.3	1 3.3	20 66.7	131.2
	51台以上	13 100.0	- -	2 15.4	- -	1 7.7	3 23.1	- -	1 7.7	6 46.2	129.3
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	2 66.7	138.0
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	- -	- -	2 8.0	1 4.0	- -	- -	- -	22 88.0	119.6
	県内中心	36 100.0	- -	- -	1 2.8	3 8.3	4 11.1	1 2.8	- -	27 75.0	132.3
	県内外	28 100.0	- -	1 3.6	1 3.6	1 3.6	6 21.4	1 3.6	3 10.7	15 53.6	135.3
	県外中心	22 100.0	- -	- -	1 4.5	2 9.1	6 27.3	1 4.5	- -	12 54.5	132.0
	県外のみ	21 100.0	- -	1 4.8	- -	- -	4 19.0	2 9.5	- -	14 66.7	134.3
	無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 25.0	- -	3 75.0	149.6
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	- -	- -	1 10.0	- -	1 10.0	- -	- -	8 80.0	129.0
	建設関連物資	38 100.0	- -	- -	2 5.3	1 2.6	2 5.3	1 2.6	- -	32 84.2	129.5
	食料関連物資	20 100.0	- -	1 5.0	- -	- -	4 20.0	2 10.0	- -	13 65.0	133.7
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	1 2.6	1 2.6	4 10.5	8 21.1	2 5.3	- -	22 57.9	131.2
	その他物資	30 100.0	- -	- -	1 3.3	2 6.7	5 16.7	1 3.3	3 10.0	18 60.0	137.4

問5.3 カード調達先からの価格値上げ要請

		サンプル数	ある	ない	無回答
全 体		136 100.0	3 2.2	38 27.9	95 69.9
保有台数別	1～10台	52 100.0	1 1.9	11 21.2	40 76.9
	11～20台	38 100.0	1 2.6	11 28.9	26 68.4
	21～50台	30 100.0	- -	10 33.3	20 66.7
	51台以上	13 100.0	1 7.7	5 38.5	7 53.8
	無回答	3 100.0	- -	1 33.3	2 66.7
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	- -	3 12.0	22 88.0
	県内中心	36 100.0	1 2.8	8 22.2	27 75.0
	県内外	28 100.0	1 3.6	9 32.1	18 64.3
	県外中心	22 100.0	- -	9 40.9	13 59.1
	県外のみ	21 100.0	1 4.8	7 33.3	13 61.9
	無回答	4 100.0	- -	2 50.0	2 50.0
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	- -	3 30.0	7 70.0
	建設関連物資	38 100.0	1 2.6	4 10.5	33 86.8
	食料関連物資	20 100.0	1 5.0	5 25.0	14 70.0
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	15 39.5	23 60.5
	その他物資	30 100.0	1 3.3	11 36.7	18 60.0

※価格金額回答企業はなし

問6 軽油価格上昇が収益面へ及ぼす影響

		サンプル数	特に影響はない	多少は採算が悪化するものの、企業努力でカバーできる	黒字計上)	状況である(小額の)	企業努力をしていない	企業努力の域を越えており、利益はマイナスである(事業継続は可能)	企業努力の域を越えており、利益はマイナスである(事業継続が困難)	大幅な採算悪化とな	無回答
全 体		136 100.0	3 2.2	7 5.1	42 30.9	60 44.1	19 14.0	5 3.7			
保有台数別	1～10台	52 100.0	2 3.8	3 5.8	17 32.7	20 38.5	8 15.4	2 3.8			
	11～20台	38 100.0	- -	1 2.6	11 28.9	21 55.3	5 13.2	- -			
	21～50台	30 100.0	- -	3 10.0	10 33.3	11 36.7	4 13.3	2 6.7			
	51台以上	13 100.0	1 7.7	- -	4 30.8	5 38.5	2 15.4	1 7.7			
	無回答	3 100.0	- -	- -	- -	3 100.0	- -	- -			
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	1 4.0	3 12.0	9 36.0	9 36.0	2 8.0	1 4.0			
	県内中心	36 100.0	- -	1 2.8	11 30.6	19 52.8	5 13.9	- -			
	県内外	28 100.0	1 3.6	1 3.6	8 28.6	14 50.0	3 10.7	1 3.6			
	県外中心	22 100.0	1 4.5	- -	8 36.4	9 40.9	2 9.1	2 9.1			
	県外のみ	21 100.0	- -	2 9.5	5 23.8	8 38.1	5 23.8	1 4.8			
	無回答	4 100.0	- -	- -	1 25.0	1 25.0	2 50.0	- -			
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	4 40.0	- -	- -			
	建設関連物資	38 100.0	- -	1 2.6	12 31.6	18 47.4	6 15.8	1 2.6			
	食料関連物資	20 100.0	1 5.0	2 10.0	4 20.0	8 40.0	3 15.0	2 10.0			
	機械器具関連物資	38 100.0	- -	1 2.6	14 36.8	15 39.5	6 15.8	2 5.3			
	その他物資	30 100.0	1 3.3	2 6.7	8 26.7	15 50.0	4 13.3	- -			

問7 荷主への価格転嫁

		サンプル数	いい価格転嫁していない (できていない)	既に価格転嫁を行っている	無回答
全 体		136 100.0	71 52.2	62 45.6	3 2.2
保有台数別	1～10台	52 100.0	34 65.4	16 30.8	2 3.8
	11～20台	38 100.0	22 57.9	15 39.5	1 2.6
	21～50台	30 100.0	10 33.3	20 66.7	- -
	51台以上	13 100.0	3 23.1	10 76.9	- -
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	20 80.0	5 20.0	- -
	県内中心	36 100.0	17 47.2	18 50.0	1 2.8
	県内外	28 100.0	12 42.9	16 57.1	- -
	県外中心	22 100.0	9 40.9	13 59.1	- -
	県外のみ	21 100.0	11 52.4	8 38.1	2 9.5
	無回答	4 100.0	2 50.0	2 50.0	- -
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	4 40.0	6 60.0	- -
	建設関連物資	38 100.0	27 71.1	11 28.9	- -
	食料関連物資	20 100.0	11 55.0	7 35.0	2 10.0
	機械器具関連物資	38 100.0	13 34.2	24 63.2	1 2.6
	その他物資	30 100.0	16 53.3	14 46.7	- -

問7. 1 価格転嫁への対応

		サンプル数	価格転嫁を打診中・交渉中である	環境では吸収する(打診できない)	価格転嫁したいが、当面では経費削減等の自助努力	価格転嫁は必要ない(価格は少なく、価格転嫁は考えていない)	無回答
全 体		71 100.0	24 33.8	43 60.6	1 1.4	3 4.2	
保有台数別	1～10台	34 100.0	9 26.5	22 64.7	1 2.9	2 5.9	
	11～20台	22 100.0	9 40.9	13 59.1	- -	- -	
	21～50台	10 100.0	2 20.0	8 80.0	- -	- -	
	51台以上	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	
	無回答	2 100.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0	
運行エリア別	県内のみ	20 100.0	6 30.0	12 60.0	1 5.0	1 5.0	
	県内中心	17 100.0	6 35.3	11 64.7	- -	- -	
	県内外	12 100.0	2 16.7	10 83.3	- -	- -	
	県外中心	9 100.0	6 66.7	3 33.3	- -	- -	
	県外のみ	11 100.0	3 27.3	6 54.5	- -	2 18.2	
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	
主要荷物別	石油・ガス関連物資	4 100.0	- -	3 75.0	- -	1 25.0	
	建設関連物資	27 100.0	9 33.3	18 66.7	- -	- -	
	食料関連物資	11 100.0	5 45.5	5 45.5	1 9.1	- -	
	機械器具関連物資	13 100.0	8 61.5	3 23.1	- -	2 15.4	
	その他物資	16 100.0	2 12.5	14 87.5	- -	- -	

問7. 21 価格転嫁できた荷主の割合

		サンプル数	3割未満	3割以上7割未満	7割以上	無回答
全 体		62 100.0	35 56.5	14 22.6	12 19.4	1 1.6
保有台数別	1～10台	16 100.0	8 50.0	2 12.5	6 37.5	- -
	11～20台	15 100.0	9 60.0	4 26.7	2 13.3	- -
	21～50台	20 100.0	14 70.0	5 25.0	1 5.0	- -
	51台以上	10 100.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
運行エリア別	県内のみ	5 100.0	4 80.0	- -	1 20.0	- -
	県内中心	18 100.0	8 44.4	6 33.3	4 22.2	- -
	県内外	16 100.0	12 75.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3
	県外中心	13 100.0	6 46.2	3 23.1	4 30.8	- -
	県外のみ	8 100.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	- -
	無回答	2 100.0	- -	2 100.0	- -	- -
主要荷物別	石油・ガス関連物資	6 100.0	- -	3 50.0	3 50.0	- -
	建設関連物資	11 100.0	8 72.7	2 18.2	1 9.1	- -
	食料関連物資	7 100.0	3 42.9	1 14.3	3 42.9	- -
	機械器具関連物資	24 100.0	14 58.3	8 33.3	2 8.3	- -
	その他物資	14 100.0	10 71.4	- -	3 21.4	1 7.1

問7. 22 転嫁荷主の売上割合

		サンプル数	3割未満	3割以上7割未満	7割以上	無回答
全 体		62 100.0	21 33.9	23 37.1	15 24.2	3 4.8
保有台数別	1～10台	16 100.0	6 37.5	4 25.0	5 31.3	1 6.3
	11～20台	15 100.0	6 40.0	5 33.3	4 26.7	- -
	21～50台	20 100.0	6 30.0	10 50.0	3 15.0	1 5.0
	51台以上	10 100.0	2 20.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
運行エリア別	県内のみ	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	- -
	県内中心	18 100.0	4 22.2	6 33.3	7 38.9	1 5.6
	県内外	16 100.0	8 50.0	6 37.5	1 6.3	1 6.3
	県外中心	13 100.0	3 23.1	5 38.5	4 30.8	1 7.7
	県外のみ	8 100.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	- -
	無回答	2 100.0	- -	2 100.0	- -	- -
主要荷物別	石油・ガス関連物資	6 100.0	- -	1 16.7	5 83.3	- -
	建設関連物資	11 100.0	5 45.5	5 45.5	1 9.1	- -
	食料関連物資	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	- -
	機械器具関連物資	24 100.0	9 37.5	9 37.5	4 16.7	2 8.3
	その他物資	14 100.0	5 35.7	5 35.7	3 21.4	1 7.1

問7. 23 価格転嫁の満足度

		サンプル数	満足している	不満足であり、 後に転嫁 に 応じていく	不満足だが、 精一杯状 である	無回答
全 体		62 100.0	2 3.2	21 33.9	37 59.7	2 3.2
保有台数別	1～10台	16 100.0	2 12.5	4 25.0	9 56.3	1 6.3
	11～20台	15 100.0	- -	6 40.0	9 60.0	- -
	21～50台	20 100.0	- -	6 30.0	13 65.0	1 5.0
	51台以上	10 100.0	- -	5 50.0	5 50.0	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -
運行エリア別	県内のみ	5 100.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	- -
	県内中心	18 100.0	1 5.6	5 27.8	11 61.1	1 5.6
	県内外	16 100.0	- -	5 31.3	11 68.8	- -
	県外中心	13 100.0	- -	5 38.5	7 53.8	1 7.7
	県外のみ	8 100.0	- -	4 50.0	4 50.0	- -
	無回答	2 100.0	- -	- -	2 100.0	- -
主要荷物別	石油・ガス関連物資	6 100.0	- -	3 50.0	3 50.0	- -
	建設関連物資	11 100.0	- -	4 36.4	7 63.6	- -
	食料関連物資	7 100.0	1 14.3	3 42.9	3 42.9	- -
	機械器具関連物資	24 100.0	- -	7 29.2	15 62.5	2 8.3
	その他物資	14 100.0	1 7.1	4 28.6	9 64.3	- -

問 8. 1 価格が現状程度で推移した場合の対応

	サンプル数	運賃への価格転嫁	省燃費運転の徹底	投資燃費向上への設備	撤退不採算路線からの	げ給与水準の引き下	従業員の削減	更軽油調達方法の変	削減運送費以外の経費	事業規模の縮小	荷主の新規開拓	廃業	その他	無回答	
全 体	136 100.0	68 50.0	98 72.1	22 16.2	51 37.5	33 24.3	26 19.1	18 13.2	68 50.0	28 20.6	22 16.2	11 8.1	2 1.5	5 3.7	
保有台数別	1～10台	52 100.0	19 36.5	37 71.2	5 9.6	6 11.5	10 19.2	10 19.2	5 9.6	27 51.9	11 21.2	2 3.8	6 11.5	1 1.9	3 5.8
	11～20台	38 100.0	23 60.5	28 73.7	8 21.1	17 44.7	10 26.3	8 21.1	5 13.2	20 52.6	11 28.9	8 21.1	3 7.9	1 2.6	-
	21～50台	30 100.0	14 46.7	22 73.3	7 23.3	14 46.7	7 23.3	3 10.0	3 10.0	14 46.7	2 6.7	9 30.0	-	-	1 3.3
	51台以上	13 100.0	10 76.9	11 84.6	2 15.4	12 92.3	6 46.2	5 38.5	5 38.5	6 46.2	4 30.8	2 15.4	2 15.4	-	-
	無回答	3 100.0	2 66.7	-	-	2 66.7	-	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	5 20.0	16 64.0	4 16.0	3 12.0	6 24.0	3 12.0	2 8.0	11 44.0	5 20.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0
	県内中心	36 100.0	19 52.8	25 69.4	5 13.9	13 36.1	10 27.8	5 13.9	4 11.1	22 61.1	9 25.0	4 11.1	3 8.3	-	-
	県内外	28 100.0	17 60.7	19 67.9	3 10.7	16 57.1	5 17.9	5 17.9	4 14.3	12 42.9	5 17.9	7 25.0	2 7.1	-	-
	県外中心	22 100.0	18 81.8	19 86.4	8 36.4	12 54.5	7 31.8	6 27.3	4 18.2	12 54.5	5 22.7	5 22.7	2 9.1	-	-
	県外のみ	21 100.0	8 38.1	15 71.4	1 4.8	6 28.6	4 19.0	6 28.6	3 14.3	8 38.1	3 14.3	4 19.0	1 4.8	-	3 14.3
	無回答	4 100.0	1 25.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	5 50.0	7 70.0	-	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	-	-	-	1 10.0
	建設関連物資	38 100.0	17 44.7	28 73.7	6 15.8	8 21.1	10 26.3	7 18.4	5 13.2	25 65.8	13 34.2	4 10.5	5 13.2	-	1 2.6
	食料関連物資	20 100.0	8 40.0	13 65.0	4 20.0	6 30.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	9 45.0	2 10.0	2 10.0	3 15.0	2 10.0	3 15.0
	機械器具関連物資	38 100.0	24 63.2	27 71.1	7 18.4	19 50.0	9 23.7	11 28.9	5 13.2	18 47.4	8 21.1	11 28.9	3 7.9	-	-
	その他物資	30 100.0	14 46.7	23 76.7	5 16.7	16 53.3	8 26.7	5 16.7	5 16.7	11 36.7	4 13.3	5 16.7	-	-	-

問 8. 2 価格が更に上昇した場合の対応

	サンプル数	運賃への価格転嫁	省燃費運転の徹底	燃費向上への設備投資	撤退不採算路線からの	給与水準の引き下げ	従業員の削減	更軽油調達方法の変更	削減	運送費以外の経費	事業規模の縮小	荷主の新規開拓	廃業	その他	無回答
全 体	136 100.0	85 62.5	81 59.6	19 14.0	53 39.0	47 34.6	39 28.7	22 16.2	58 42.6	41 30.1	21 15.4	34 25.0	1 0.7	4 2.9	
保有台数別	1～10台	52 100.0	24 46.2	30 57.7	5 9.6	8 15.4	14 26.9	16 30.8	7 13.5	25 48.1	20 38.5	4 7.7	17 32.7	1 1.9	2 3.8
	11～20台	38 100.0	26 68.4	22 57.9	7 18.4	22 57.9	15 39.5	10 26.3	6 15.8	15 39.5	11 28.9	6 15.8	9 23.7	-	-
	21～50台	30 100.0	24 80.0	18 60.0	5 16.7	13 43.3	12 40.0	7 23.3	3 10.0	10 33.3	4 13.3	8 26.7	3 10.0	-	1 3.3
	51台以上	13 100.0	9 69.2	10 76.9	2 15.4	9 69.2	6 46.2	6 46.2	5 38.5	7 53.8	5 38.5	3 23.1	5 38.5	-	-
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	1 33.3
運行エリア別	県内のみ	25 100.0	10 40.0	12 48.0	3 12.0	4 16.0	8 32.0	9 36.0	3 12.0	11 44.0	10 40.0	2 8.0	4 16.0	1 4.0	2 8.0
	県内中心	36 100.0	24 66.7	21 58.3	5 13.9	14 38.9	15 41.7	11 30.6	4 11.1	12 33.3	8 22.2	3 8.3	9 25.0	-	-
	県内外	28 100.0	20 71.4	16 57.1	2 7.1	14 50.0	7 25.0	6 21.4	5 17.9	10 35.7	10 35.7	6 21.4	10 35.7	-	1 3.6
	県外中心	22 100.0	17 77.3	15 68.2	6 27.3	14 63.6	11 50.0	7 31.8	4 18.2	13 59.1	6 27.3	5 22.7	7 31.8	-	-
	県外のみ	21 100.0	12 57.1	13 61.9	2 9.5	6 28.6	5 23.8	5 23.8	4 19.0	9 42.9	6 28.6	4 19.0	4 19.0	-	1 4.8
	無回答	4 100.0	2 50.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-
主要荷物別	石油・ガス関連物資	10 100.0	6 60.0	6 60.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	-	2 20.0	5 50.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	-	1 10.0
	建設関連物資	38 100.0	19 50.0	20 52.6	5 13.2	8 21.1	14 36.8	12 31.6	5 13.2	19 50.0	13 34.2	4 10.5	10 26.3	-	2 5.3
	食料関連物資	20 100.0	12 60.0	11 55.0	3 15.0	7 35.0	8 40.0	4 20.0	2 10.0	8 40.0	5 25.0	3 15.0	6 30.0	1 5.0	1 5.0
	機械器具関連物資	38 100.0	27 71.1	24 63.2	5 13.2	20 52.6	14 36.8	14 36.8	6 15.8	14 36.8	14 36.8	8 21.1	9 23.7	-	-
	その他物資	30 100.0	21 70.0	20 66.7	5 16.7	16 53.3	10 33.3	9 30.0	7 23.3	12 40.0	8 26.7	5 16.7	8 26.7	-	-